

## (4) 人文学類

## 学類共通(専門基礎科目)

| 科目番号    | 科目名       | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員  | 授業概要  | 備考  |
|---------|-----------|------|-----|--------|------|-----|----|---|---|---|
| AB50A11 | 哲学・宗教学入門  | 1    | 1.0 | 1      | 春BC  | 月1  |    | 津崎 良典, 西村 雄太, 土井 裕人   | 哲学と宗教学の基本的な概念や方法について学ぶ。   | 専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)。オンライン(同時双方向型) |
| AB50B11 | 史学入門      | 1    | 1.0 | 1      | 春BC  | 月2  |    | 岩田 啓介, 上田 裕之, 柴田 大輔, 田中 友香理, 中西 僚太郎, 中野目 徹, 三谷 芳幸, 村上 宏昭, 山田 重郎 | 歴史学研究の基礎について講義する。   | 専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)               |
| AB50C11 | 考古学・民俗学入門 | 1    | 1.0 | 1      | 秋AB  | 月2  |    | 三宅 裕, 滝沢 誠, 谷口 陽子, 前田 修, 板橋 悠, 中野 泰, 武井 基晃, 中村 友香               | 先史学・考古学・民俗学・文化人類学の基本的な考え方や基礎的な知識、研究の方法論を学ぶ。フィールドワークに基づいて生活文化の総体的理解を深め、物質文化資料や、人々の生活の観察・対話を通じて、過去と現在の人間社会の営みや多様性を考察する方法を身に付ける。                                   | 専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)               |
| AB50E11 | 言語分析入門    | 1    | 1.0 | 1      | 春BC  | 火2  |    | 平井 明代, 黄 賢 暉, 宮腰 幸一, 柳 沢 明文                                     | 言語学・英語教育学の基本的な考え方と分析法を学ぶことにより、言語に関する基礎的な知識を身に付けるとともに、文法や意味および音声などについて言語学的に考察するとはどういうことかを知り、実際に言語分析を行うための素地を養成する。日本語と英語を主な題材として取りあげ、文法、意味論、音声学・音韻論などの観点から考察を進める。 | 専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)               |
| AB50F11 | 個別言語学入門   | 1    | 1.0 | 1      | 秋AB  | 月1  |    | 佐々木 勲人, 大倉 浩, 大矢 俊明   | 日本語、中国語、ドイツ語などを例にして、個別言語分析の事例を紹介し、言語研究がどのようなものであるかを考える。   | 専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型)。オンライン(同時双方向型) |

## 哲学(専門基礎科目)

| 科目番号    | 科目名     | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室    | 担当教員  | 授業概要   | 備考  |
|---------|---------|------|-----|--------|------|-----|-------|-------|--|---|
| AB60A11 | 哲学通論-a  | 1    | 1.0 | 1・2    | 春AB  | 火1  |       | 檜垣 良成 | 哲学するとはどういうことかを徹底的に体得してもらう(他専攻・他学類歓迎。ただし、電子シラバス熟読のこと)。                  | ★2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(人文学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない) オンライン(同時双方向型)                        |
| AB60A21 | 哲学通論-b  | 1    | 1.0 | 1・2    | 秋AB  | 火1  |       | 檜垣 良成 | 引き続き哲学するとはどういうことかを徹底的に体得してもらう(他専攻・他学類歓迎。ただし、電子シラバス熟読のこと)。              | オンライン(同時双方向型)   |
| AB60B11 | 倫理学通論-a | 1    | 1.0 | 1・2    | 春AB  | 木4  | 1C310 | 板東 洋介 | 倫理学の基本的な概念と方法について考察する。   | 対面<br>日本語での授業であり、それに対応可能な短期留学生は受け入れる  |
| AB60B21 | 倫理学通論-b | 1    | 1.0 | 1・2    | 秋AB  | 木4  | 1C310 | 板東 洋介 | 引き続き倫理学の基本的な概念と方法について考察する。   | ★2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(人文学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない) 対面<br>日本語での授業であり、それに対応可能な短期留学生は受け入れる |
| AB60C11 | 宗教学通論-a | 1    | 1.0 | 1・2    | 春AB  | 金3  |       | 保呂 篤彦 | 世界の諸宗教伝統や現代世界における宗教をめぐる諸問題に関する基本的な情報を提供するとともに、宗教研究(広義の宗教学)の諸相を概説する。    | ★2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(人文学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない) オンライン(オンデマンド型)                       |
| AB60C21 | 宗教学通論-b | 1    | 1.0 | 1・2    | 秋AB  | 金3  |       | 保呂 篤彦 | 世界の諸宗教伝統や現代世界における宗教をめぐる諸問題に関する基本的な情報を提供するとともに、宗教研究(広義の宗教学)の諸相を概説する。    | オンライン(オンデマンド型)  |
| AB60G11 | 東洋思想-a  | 1    | 1.0 | 1・2    | 春AB  | 木3  | 1C310 | 小野 基  | インドの古代の思想史を概観し、日本やアジア文化圏全般に深い影響を与えたインド思想、インド仏教思想に関する基礎知識を習得する。         | 対面  |
| AB60G21 | 東洋思想-b  | 1    | 1.0 | 1・2    | 秋AB  | 木3  | 1C310 | 小野 基  | 春学期に続いて、インドの古代の思想史を概観し、日本やアジア文化圏全般に深い影響を与えたインド思想、インド仏教思想に関する基礎知識を習得する。 | 対面  |

## 哲学(哲学・倫理学)

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|------|-----|------|-----|--------|------|-----|----|------|------|----|
|------|-----|------|-----|--------|------|-----|----|------|------|----|

| 科目番号    | 科目名       | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限  | 教室           | 担当教員  | 授業概要   | 備考                                  |
|---------|-----------|------|-----|--------|------|------|--------------|-------|--|-------------------------------------|
| AB61A11 | 哲学特講I-a   | 1    | 1.0 | 2-4    | 春AB  | 月4   | 1B203        | 津崎 良典 | デカルト哲学について講ずる。   | 西暦奇数年度開講。<br>対面(オンライン併用型)           |
| AB61A21 | 哲学特講I-b   | 1    | 1.0 | 2-4    | 秋AB  | 月4   | 1B203        | 津崎 良典 | デカルト哲学について講ずる(承前)。   | 西暦奇数年度開講。<br>対面(オンライン併用型)           |
| AB61A31 | 哲学特講II-a  | 1    | 1.0 | 2-4    |      |      |              |       | デカルト哲学について講ずる。   | 西暦偶数年度開講。<br>オンライン(同時双方向型)          |
| AB61A41 | 哲学特講II-b  | 1    | 1.0 | 2-4    |      |      |              |       | デカルト哲学について講ずる。   | 西暦偶数年度開講。<br>対面・オンライン(同時双方向型)       |
| AB61A51 | 哲学特講III-a | 1    | 1.0 | 2-4    | 春C   | 火1,2 | 1B203        | 檜垣 良成 | 現代日本社会における哲学の危機について、徹底的に哲学(対話)する(他専攻・他学類歓迎。ただし電子シラバス熟読のこと。履修制限あり)。     | 対面(オンライン併用型)                        |
| AB61A61 | 哲学特講III-b | 1    | 1.0 | 2-4    | 秋C   | 火1,2 | 1B203        | 檜垣 良成 | 現代日本社会における哲学の危機について、引き続き徹底的に哲学(対話)する(他専攻・他学類歓迎。ただし電子シラバス熟読のこと。履修制限あり)。 | 対面(オンライン併用型)                        |
| AB61A71 | 哲学特講IV-a  | 1    | 1.0 | 2-4    | 春AB  | 火4   | 1B208        | 西村 雄太 | マイスター・エックハルトの人間理解について学ぶ  | 対面                                  |
| AB61A81 | 哲学特講IV-b  | 1    | 1.0 | 2-4    | 秋AB  | 火4   | 1B208        | 西村 雄太 | 中世キリスト教哲学のテキストを読みながら人間とは何かについて考える                                      | 対面                                  |
| AB61C11 | 哲学史I-a    | 1    | 1.0 | 2-4    | 春AB  | 水3   | 1C210        | 津崎 良典 | 西洋近世哲学史を概観する(16世紀後半から17世紀初頭までのフランス哲学に傾注する)。                            | 西暦奇数年度開講。<br>対面(オンライン併用型)           |
| AB61C21 | 哲学史I-b    | 1    | 1.0 | 2-4    | 秋AB  | 水3   | 1C210        | 津崎 良典 | 西洋近世哲学史を概観する(17世紀のフランス哲学に傾注する)。  | 西暦奇数年度開講。<br>対面(オンライン併用型)           |
| AB61C31 | 哲学史II-a   | 1    | 1.0 | 2-4    |      |      |              |       | 西洋近代哲学史を概観する(18世紀のフランス哲学に傾注する)。  | 西暦偶数年度開講。<br>オンライン(同時双方向型)          |
| AB61C41 | 哲学史II-b   | 1    | 1.0 | 2-4    |      |      |              |       | 西洋近代哲学史を概観する(19世紀から20世紀初頭までのフランス哲学に傾注する)。                              | 西暦偶数年度開講。<br>対面・オンライン(同時双方向型)       |
| AB61C51 | 哲学史III-a  | 1    | 1.0 | 2-4    | 春AB  | 火3   | 1B310        | 檜垣 良成 | 西洋哲学史上の諸問題にテキストに即して迫る(他専攻・他学類歓迎。ただし電子シラバス熟読のこと)。                       | 対面(オンライン併用型)                        |
| AB61C61 | 哲学史III-b  | 1    | 1.0 | 2-4    | 秋AB  | 火3   | 1B310        | 檜垣 良成 | 西洋哲学史上の諸問題に引き続きテキストに即して迫る(他専攻・他学類歓迎。ただし電子シラバス熟読のこと)。                   | 対面(オンライン併用型)                        |
| AB61C71 | 哲学史IV-a   | 1    | 1.0 | 2-4    | 春AB  | 月2   | 1B208        | 西村 雄太 | 中世哲学史の概略を学ぶ  | 対面                                  |
| AB61C81 | 哲学史IV-b   | 1    | 1.0 | 2-4    | 秋AB  | 月2   | 1B208        | 西村 雄太 | 中世哲学史をより深く学ぶ   | 対面                                  |
| AB61G12 | 哲学演習I-a   | 2    | 1.0 | 2-4    |      |      |              |       | 近世ヨーロッパの哲学的著作をフランス語による原文で講読する(フランス語既習者対象)。                             | 2022年度より2年おき開講。<br>対面(同時双方向型)       |
| AB61G22 | 哲学演習I-b   | 2    | 1.0 | 2-4    |      |      |              |       | 近世ヨーロッパの哲学的著作をフランス語による原文で講読する(承前:フランス語既習者対象)。                          | 2022年度より2年おき開講。<br>対面・オンライン(同時双方向型) |
| AB61G32 | 哲学演習II-a  | 2    | 1.0 | 2-4    | 春AB  | 月6   | 1C401, 1C402 | 津崎 良典 | 近世ヨーロッパの哲学的著作をフランス語による原文で講読する(フランス語既習者対象)。                             | 2023年度より2年おき開講。<br>対面(オンライン併用型)     |
| AB61G42 | 哲学演習II-b  | 2    | 1.0 | 2-4    | 秋AB  | 月6   | 1C401        | 津崎 良典 | 近世ヨーロッパの哲学的著作をフランス語による原文で講読する(承前:フランス語既習者対象)。                          | 2023年度より2年おき開講。<br>対面(オンライン併用型)     |
| AB61G52 | 哲学演習III-a | 2    | 1.0 | 2-4    |      |      |              |       | 近世ヨーロッパの哲学的著作をフランス語による原文で講読する(フランス語既習者対象)。                             | 2021年度より2年おき開講。<br>オンライン(同時双方向型)    |
| AB61G62 | 哲学演習III-b | 2    | 1.0 | 2-4    |      |      |              |       | 近世ヨーロッパの哲学的著作をフランス語による原文で講読する(フランス語既習者対象)。                             | 2021年度より2年おき開講。<br>対面(同時双方向型)       |
| AB61G72 | 哲学演習IV-a  | 2    | 1.0 | 2-4    |      |      |              |       | カントのテキストを丁寧に読んで現代の哲学的諸問題と対決する(初学者から。他専攻・他学類歓迎)。                        | 2022年度より2年おき開講。<br>対面(同時双方向型)       |
| AB61G82 | 哲学演習IV-b  | 2    | 1.0 | 2-4    |      |      |              |       | カントのテキストを引き続き丁寧に読んで現代の哲学的諸問題と対決する(初学者から。他専攻・他学類歓迎)。                    | 2022年度より2年おき開講。<br>対面・オンライン(同時双方向型) |
| AB61H12 | 哲学演習V-a   | 2    | 1.0 | 2-4    |      |      |              |       | カントのテキストを丁寧に読んで現代の哲学的諸問題を考える(初学者から。他専攻・他学類歓迎)。                         | 2023年度より2年おき開講。<br>2023年度開講せず。      |
| AB61H22 | 哲学演習V-b   | 2    | 1.0 | 2-4    |      |      |              |       | トマス・アクィナスの『存在者と本質について』を読む。   | 西暦奇数年度開講。<br>2023年度開講せず。<br>対面      |
| AB61H32 | 哲学演習VI-a  | 2    | 1.0 | 2-4    | 春AB  | 月5   | 1C401        | 西村 雄太 | 中世哲学の文献を読むためにラテン語の基礎を学ぶ  | 対面                                  |
| AB61H42 | 哲学演習VI-b  | 2    | 1.0 | 2-4    | 秋AB  | 月5   | 1C401        | 西村 雄太 | 中世哲学の文献を読みながらラテン語を学ぶ   | 対面                                  |

| 科目番号    | 科目名        | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間  | 教室    | 担当教員   | 授業概要   | 備考                           |
|---------|------------|------|-----|--------|------|------|-------|--------|--|------------------------------|
| AB61J12 | 哲学史演習I-a   | 2    | 1.0 | 2-4    | 春C   | 月4,5 | 1C401 | 小石川 和永 | アーレントの思想は、如何なる意味で「政治哲学」なのか。本授業では、『人間の条件』の精読を通して、アーレントが提出する「政治的」なるものが、「自由」についての哲学的考察であることを確認する。     | 対面(オンライン併用型)                 |
| AB61J22 | 哲学史演習I-b   | 2    | 1.0 | 2-4    | 秋C   | 月4,5 | 1C401 | 小石川 和永 | アーレントの思想は、如何なる意味で「政治哲学」なのか。本授業では、『人間の条件』の精読を通して、アーレントが提出する「政治的」なるものが、「自由」についての哲学的考察であることを引き続き確認する。 | 対面(オンライン併用型)                 |
| AB62A11 | 倫理学特講I-a   | 1    | 1.0 | 2-4    | 春AB  | 木3   | 1B308 | 阿久戸 義愛 | 倫理学の重要文献を取り上げ、学生のレジュメを基に、ディスカッションを通じて、倫理学の根本問題を考える。  | 西暦奇数年度開講。対面                  |
| AB62A21 | 倫理学特講I-b   | 1    | 1.0 | 2-4    | 秋AB  | 木3   | 1B308 | 阿久戸 義愛 | 倫理学の重要文献を取り上げ、学生のレジュメを基に、ディスカッションを通じて、倫理学の根本問題を考える。  | 西暦奇数年度開講。対面                  |
| AB62A31 | 倫理学特講II-a  | 1    | 1.0 | 2-4    |      |      |       |        | 倫理学の重要文献を取り上げ、学生のレジュメを基に、ディスカッションを通じて、倫理学の根本問題を考える。  | 西暦偶数年度開講。対面                  |
| AB62A41 | 倫理学特講II-b  | 1    | 1.0 | 2-4    |      |      |       |        | 倫理学の重要文献を取り上げ、学生のレジュメを基に、ディスカッションを通じて、倫理学の根本問題をさらに考える。   | 西暦偶数年度開講。対面                  |
| AB62A51 | 倫理学特講III-a | 1    | 1.0 | 2-4    | 春C   | 木4,5 | 1C210 | 板東 洋介  | 宗教学および宗教社会学の知見を援用しつつ、日本の古代神話の倫理思想の構造を明らかにする。   | 西暦奇数年度開講。対面                  |
| AB62A61 | 倫理学特講III-b | 1    | 1.0 | 2-4    | 秋C   | 木4,5 | 1C210 | 板東 洋介  | 象徴形式の哲学や宗教哲学の知見を援用しつつ、日本の中世神話の倫理思想の構造を明らかにする。  | 西暦奇数年度開講。対面                  |
| AB62A71 | 倫理学特講IV-a  | 1    | 1.0 | 2-4    |      |      |       |        | 日本倫理思想史上の根本的な問題を取り上げ、通史的にその帰趨を概観する。  | 西暦偶数年度開講。オンライン(オンデマンド型)      |
| AB62A81 | 倫理学特講IV-b  | 1    | 1.0 | 2-4    |      |      |       |        | 日本倫理思想史上の根本的な問題を取り上げ、通史的にその帰趨を概観する。  | 西暦偶数年度開講。対面                  |
| AB62C11 | 倫理思想史I-a   | 1    | 1.0 | 2-4    | 春AB  | 火2   | 1B203 | 檜垣 良成  | カントのテキストを丁寧に読みながら、倫理学史を考える。  | 西暦奇数年度開講。対面(オンライン併用型)        |
| AB62C21 | 倫理思想史I-b   | 1    | 1.0 | 2-4    | 秋AB  | 火2   | 1B203 | 檜垣 良成  | 引き続きカントのテキストを丁寧に読みながら、倫理学史を考える。  | 西暦奇数年度開講。対面(オンライン併用型)        |
| AB62C31 | 倫理思想史II-a  | 1    | 1.0 | 2-4    |      |      |       |        | 西洋倫理思想史をテキストに即して考察する。  | 西暦偶数年度開講。オンライン(オンデマンド型)      |
| AB62C41 | 倫理思想史II-b  | 1    | 1.0 | 2-4    |      |      |       |        | 引き続き西洋倫理思想史をテキストに即して考察する。  | 西暦偶数年度開講。対面                  |
| AB62C51 | 倫理思想史III-a | 1    | 1.0 | 2-4    | 春AB  | 木2   | 1B302 | 板東 洋介  | 日本古代～中世の倫理思想史を通観する。  | 西暦奇数年度開講。対面                  |
| AB62C61 | 倫理思想史III-b | 1    | 1.0 | 2-4    | 秋AB  | 木2   | 1B302 | 板東 洋介  | 日本古代～中世の倫理思想史を通観する。  | 西暦奇数年度開講。対面                  |
| AB62C71 | 倫理思想史IV-a  | 1    | 1.0 | 2-4    |      |      |       |        | 倫理思想史について考察する。   | 西暦偶数年度開講。オンライン(オンデマンド型)      |
| AB62C81 | 倫理思想史IV-b  | 1    | 1.0 | 2-4    |      |      |       |        | 日本近世～近代の倫理思想史を通観する。  | 西暦偶数年度開講。対面                  |
| AB62E11 | 倫理思想史V-a   | 1    | 1.0 | 2-4    | 春AB  | 月3   | 1C306 | 蓮沼 直應  | 本講義では日本近代の哲学者の倫理思想について考察する。特に西田幾多郎、田辺元といった京都学派の哲学者や、禅学者・鈴木大拙に焦点を当て、彼らの宗教哲学における倫理の意味を探る。            | 対面                           |
| AB62E21 | 倫理思想史V-b   | 1    | 1.0 | 2-4    |      |      |       |        | 引き続き本講義では日本近代の哲学者の倫理思想について考察する。特に西田幾多郎、田辺元といった京都学派の哲学者や、禅学者・鈴木大拙に焦点を当て、彼らの宗教哲学における倫理の意味を探る。        | 2023年度開講せず。対面                |
| AB62G12 | 倫理学演習I-a   | 2    | 1.0 | 2-4    |      |      |       |        | 西洋近現代倫理学の代表的な文献を原典講読する。  | 2021年度より2年おき開講。対面            |
| AB62G22 | 倫理学演習I-b   | 2    | 1.0 | 2-4    |      |      |       |        | 引き続き西洋近現代倫理学の代表的な文献を原典講読する。  | 2021年度より2年おき開講。対面            |
| AB62G32 | 倫理学演習II-a  | 2    | 1.0 | 2-4    |      |      |       |        | 西洋近現代倫理学の代表的な文献を原典講読する。  | 2022年度より2年おき開講。オンライン(同時双方向型) |
| AB62G42 | 倫理学演習II-b  | 2    | 1.0 | 2-4    |      |      |       |        | 引き続き西洋近現代倫理学の代表的な文献を原典講読する。  | 2022年度より2年おき開講。対面            |
| AB62G52 | 倫理学演習III-a | 2    | 1.0 | 2-4    | 春C   | 木2,3 | 1B302 | 阿久戸 義愛 | 西洋近現代倫理学の代表的な文献を原典講読する。  | 2023年度より2年おき開講。対面            |
| AB62G62 | 倫理学演習III-b | 2    | 1.0 | 2-4    | 秋C   | 木2,3 | 1B302 | 阿久戸 義愛 | 引き続き西洋近現代倫理学の代表的な文献を原典講読する。  | 2023年度より2年おき開講。対面            |
| AB62G72 | 倫理学演習IV-a  | 2    | 1.0 | 2-4    |      |      |       |        | 日本倫理思想史上で重要な古典文献を原典で講読する。  | 2022年度より2年おき開講。オンライン(同時双方向型) |
| AB62G82 | 倫理学演習IV-b  | 2    | 1.0 | 2-4    |      |      |       |        | 日本倫理思想史上で重要な古典文献を原典で講読する。  | 2022年度より2年おき開講。対面            |

| 科目番号    | 科目名          | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 教室    | 担当教員                      | 授業概要  | 備考                                   |
|---------|--------------|------|-----|--------|------|-----|-------|---------------------------|---|--------------------------------------|
| AB62H12 | 倫理学演習V-a     | 2    | 1.0 | 2-4    | 春AB  | 火5  | 1B210 | 板東 洋介                     | 日本倫理思想史上で重要な古典文献を原典で講読する。   | 2023年度より2年おき開講。<br>対面                |
| AB62H22 | 倫理学演習V-b     | 2    | 1.0 | 2-4    | 秋AB  | 火5  | 1B210 | 板東 洋介                     | 日本倫理思想史上で重要な古典文献を原典で講読する。   | 2023年度より2年おき開講。<br>対面                |
| AB62H32 | 倫理学演習VI-a    | 2    | 1.0 | 2-4    |      |     |       |                           |   | 2024年度より2年おき開講。<br>2023年度開講せず。<br>対面 |
| AB62H42 | 倫理学演習VI-b    | 2    | 1.0 | 2-4    |      |     |       |                           |   | 2024年度より2年おき開講。<br>2023年度開講せず。<br>対面 |
| AB62J12 | 倫理思想史演習I-a   | 2    | 1.0 | 2-4    | 春AB  | 金4  | 1B210 | 牧野 静                      | 本演習では、日本の近代の思想を扱う主要な論文集を扱う。あらかじめ担当箇所を定め、各回の担当者が作成した資料をもとに、全員で議論する。学術的な文章を読む訓練をし、論文を読む力をつけることを目標とする。     | 対面                                   |
| AB62J22 | 倫理思想史演習I-b   | 2    | 1.0 | 2-4    | 秋AB  | 金4  | 1B210 | 牧野 静                      | 引き続き本演習では、日本の近代の思想を扱う主要な論文集を扱う。あらかじめ担当箇所を定め、各回の担当者が作成した資料をもとに、全員で議論する。学術的な文章を読む訓練をし、論文を読む力をつけることを目標とする。 | 対面                                   |
| AB62K12 | 哲学・倫理学研究-a   | 2    | 2.0 | 4      | 春ABC | 随時  |       | 檜垣 良成, 津崎良典, 西村 雄太, 板東 洋介 | 哲学・倫理学に関する卒業論文の指導を行う。   |                                      |
| AB62K22 | 哲学・倫理学研究-b   | 2    | 2.0 | 4      | 秋ABC | 随時  |       | 檜垣 良成, 津崎良典, 西村 雄太, 板東 洋介 | 哲学・倫理学に関する卒業論文の指導を行う。   | 対面                                   |
| AB62K38 | 卒業論文(哲学・倫理学) | 8    | 6.0 | 4      | 秋ABC | 随時  |       | 檜垣 良成, 津崎良典, 西村 雄太, 板東 洋介 | 哲学・倫理学に関する卒業論文。   |                                      |

哲学(宗教学)

| 科目番号    | 科目名       | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期        | 曜時限 | 教室    | 担当教員  | 授業概要  | 備考  |
|---------|-----------|------|-----|--------|-------------|-----|-------|-------|---|---|
| AB63A11 | 宗教学-a     | 1    | 1.0 | 2-3    | 春AB         | 金5  | 1H201 | 土井 裕人 | 宗教をはじめとする基本概念の成立を検討したうえで、代表的な学説をたどることによって宗教学の方法論への理解を深める。電子シラバスを一読のこと。(他専攻・他学類歓迎)             | 対面(オンライン併用型)  |
| AB63A21 | 宗教学-b     | 1    | 1.0 | 2-3    | 秋AB         | 金5  | 1H201 | 土井 裕人 | 宗教をはじめとする基本概念の成立を検討したうえで、代表的な学説をたどることによって宗教学の方法論への理解を深める。電子シラバスを一読のこと。(他専攻・他学類歓迎)             | 対面(オンライン併用型)  |
| AB63A31 | 宗教哲学-a    | 1    | 1.0 | 2-4    |             |     |       |       | 主に講義形式で、多様な宗教哲学のあり方と可能性、宗教研究における宗教哲学の位置等について考察するとともに、いくつかのタイプの古典的な宗教哲学(狭義の)を紹介する。             | 西暦偶数年度開講。<br>オンライン(オンデマンド型)                                   |
| AB63A41 | 宗教哲学-b    | 1    | 1.0 | 2-4    |             |     |       |       | 主に講義形式で、科学的宗教理解(研究)、形而上学、キリスト教神学などと宗教哲学との関わり、現代における宗教哲学の主要なテーマと諸潮流のいくつかについて概説する。              | 西暦偶数年度開講。<br>対面   |
| AB63A71 | 比較思想論-a   | 1    | 1.0 | 2-4    |             |     |       |       | インドの哲学・宗教思想を、西洋・中国・日本等、他の文化圏の哲学・宗教思想とテーマ別に比較しながら論じる。春学期は、比較思想の方法論、および仏教とキリスト教の宗教思想の比較を中心に論じる。 | 西暦偶数年度開講。<br>対面。オンライン(同時双方向型)<br>授業を対面で実施するかオンラインで実施するかは後日周知。 |
| AB63A81 | 比較思想論-b   | 1    | 1.0 | 2-4    |             |     |       |       | インドの哲学・宗教思想を、西洋・中国・日本等、他の文化圏の哲学・宗教思想とテーマ別に比較しながら論じる。秋学期は、インドと西洋の哲学思想から共通するトピックを幾つ取り上げて論じる。    | 西暦偶数年度開講。<br>対面。オンライン(同時双方向型)<br>授業を対面で実施するかオンラインで実施するかは後日周知。 |
| AB63B11 | 東洋宗教思想史-a | 1    | 1.0 | 2-4    | 春AB         | 木4  | 1C405 | 志田 泰盛 | 東洋の宗教思想について、インドの古典を中心に概観する。   | 対面(オンライン併用型)  |
| AB63B21 | 東洋宗教思想史-b | 1    | 1.0 | 2-4    | 秋AB         | 木4  | 1C405 | 志田 泰盛 | 引き続き、東洋の宗教思想について、インドの古典を中心に概観する。  | 対面(オンライン併用型)  |
| AB63B31 | 西洋宗教思想史-a | 1    | 1.0 | 2-4    | 春C<br>夏季休業中 | 集中  |       | 土井 裕人 | 明治期以降の日本の学者が西洋の宗教思想(特に神秘主義)をどのように解釈したかを通じて、宗教の「本質」がいかに捉えられうるかを検討する。詳細はシラバスを必ず参照すること。          | 西暦奇数年度開講。<br>対面(オンライン併用型)                                     |
| AB63B41 | 西洋宗教思想史-b | 1    | 1.0 | 2-4    | 秋C<br>春季休業中 | 集中  |       | 土井 裕人 | 明治期以降の日本の学者が西洋の宗教思想(特に神秘主義)をどのように解釈したかを通じて、宗教の「本質」がいかに捉えられうるかを検討する。詳細はシラバスを必ず参照すること。          | 西暦奇数年度開講。<br>対面(オンライン併用型)                                     |
| AB63C11 | 宗教学特講-I   | 1    | 1.0 | 2-4    |             |     |       |       | 宗教学における重要なトピックを特に取り上げて考察する。   | 2023年度開講せず。<br>対面(オンライン併用型)                                   |
| AB63C31 | 宗教学特講-II  | 1    | 1.0 | 2-4    | 秋C<br>春季休業中 | 集中  |       |       | 宗教学における重要なトピックを特に取り上げて考察する。   | 対面(オンライン併用型)  |
| AB63C51 | 宗教学特講-III | 1    | 1.0 | 2-4    |             |     |       |       | 宗教学における重要なトピックを特に取り上げて考察する。   | 2023年度開講せず。<br>対面(オンライン併用型)                                   |

| 科目番号    | 科目名           | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期    | 曜時間  | 教室    | 担当教員  | 授業概要   | 備考   |
|---------|---------------|------|-----|--------|---------|------|-------|-------|--|--|
| AB63C71 | 宗教学特講-IV      | 1    | 1.0 | 2-4    | 秋C春季休業中 | 集中   |       |       | 宗教学における重要なトピックを特に取り上げて考察する。  | 対面(オンライン併用型)<br>履修制限を行うことがある。  |
| AB63E12 | 宗教学演習I-a      | 2    | 1.0 | 2-4    | 春AB     | 月4   | 1B201 | 保呂 篤彦 | 一つないしいくつかのトピックについて、近代ないし現代の宗教学・宗教哲学に関するテキストを講読し、その内容について議論を行う。   | 対面   |
| AB63E22 | 宗教学演習I-b      | 2    | 1.0 | 2-4    | 秋AB     | 月4   | 1B201 | 保呂 篤彦 | 一つないしいくつかのトピックについて、近代ないし現代の宗教学・宗教哲学に関するテキストを講読し、その内容について議論を行う。   | 対面   |
| AB63E32 | 宗教学演習I-c      | 2    | 1.0 | 2-4    | 春C      | 月4,5 | 1B201 | 保呂 篤彦 | 一つないしいくつかのトピックについて、近代ないし現代の宗教学・宗教哲学に関するテキストを講読し、その内容について議論を行う。   | 「宗教学演習Ia(または-a)」および「宗教学演習Ib(または-b)」を履修済あるいは履修中の者に限る。<br>対面               |
| AB63E52 | 宗教学演習II-a     | 2    | 1.0 | 2-4    | 春AB     | 木5   | 1C402 | 小野 基  | 宗教学コースにおける、主として東洋宗教を扱う学生の卒業論文執筆に向けたプレゼンテーション演習。  | 対面   |
| AB63E62 | 宗教学演習II-b     | 2    | 1.0 | 2-4    | 秋AB     | 木5   | 1C402 | 小野 基  | 宗教学コースにおける、主として東洋宗教を扱う学生の卒業論文執筆に向けたプレゼンテーション演習。  | 対面   |
| AB63E72 | 宗教学演習II-c     | 2    | 1.0 | 2-4    |         |      |       |       | 宗教学コースにおける、主として東洋宗教を扱う学生の卒業論文執筆に向けたプレゼンテーション演習。  | 2023年度開講せず。<br>対面  |
| AB63F12 | 宗教学演習III-a    | 2    | 1.0 | 2-4    | 春AB     | 金4   | 1B410 | 志田 泰盛 | サンスクリットの原典講読。初等文法の修了者を対象とする。講読するテキストについては出席者の希望を勘案して決める。シラバスを参照のこと。  | 対面(オンライン併用型)   |
| AB63F22 | 宗教学演習III-b    | 2    | 1.0 | 2-4    | 秋AB     | 金4   | 1B410 | 志田 泰盛 | サンスクリットの原典講読。初等文法の修了者を対象とする。講読するテキストについては出席者の希望を勘案して決める。シラバスを参照のこと。  | 対面(オンライン併用型)   |
| AB63F32 | 宗教学演習III-c    | 2    | 1.0 | 2-4    | 春C秋C    | 金4   | 1B410 | 志田 泰盛 | サンスクリットの原典講読。初等文法の修了者を対象とする。講読するテキストについては出席者の希望を勘案して決める。シラバスを参照のこと。  | 「宗教学演習IIIa(または-a)」および「宗教学演習IIIb(または-b)」を履修済あるいは履修中の者に限る。<br>対面(オンライン併用型) |
| AB63F52 | 宗教学演習IV-a     | 2    | 1.0 | 2-4    | 春AB     | 金6   | 1H201 | 土井 裕人 | 宇宙・世界の構造と宗教思想というテーマを中心に、創造や制作といった観点から文献を精読する。演習で扱った内容は、各自の問題意識に応じていろいろな場でアウトプットされることが望ましい。電子シラバスを一読のこと。(他専攻・他学類歓迎) | 対面(オンライン併用型)   |
| AB63F62 | 宗教学演習IV-b     | 2    | 1.0 | 2-4    | 秋AB     | 金6   | 1H201 | 土井 裕人 | 宇宙・世界の構造と宗教思想というテーマを中心に、創造や制作といった観点から文献を精読する。演習で扱った内容は、各自の問題意識に応じていろいろな場でアウトプットされることが望ましい。電子シラバスを一読のこと。(他専攻・他学類歓迎) | 対面(オンライン併用型)   |
| AB63F72 | 宗教学演習IV-c     | 2    | 1.0 | 2-4    | 春C秋C    | 集中   |       | 土井 裕人 | 宇宙・世界の構造と宗教思想というテーマを中心に、創造や制作といった観点から文献を精読する。演習で扱った内容は、各自の問題意識に応じていろいろな場でアウトプットされることが望ましい。電子シラバスを一読のこと。(他専攻・他学類歓迎) | 「宗教学演習IVa(または-a)」および「宗教学演習IVb(または-b)」を履修済あるいは履修予定の者に限る。<br>対面(オンライン併用型)  |
| AB63G12 | 東洋宗教思想史演習I-a  | 2    | 1.0 | 2-4    | 春AB     | 火4   | 1C402 | 小野 基  | 漢文またはサンスクリットで文献を講読し、アジアの諸文化の源流であるインドの文化・宗教思想を知る礎とする。   | 対面   |
| AB63G22 | 東洋宗教思想史演習I-b  | 2    | 1.0 | 2-4    | 春C      | 火3,4 | 1C402 | 小野 基  | 漢文またはサンスクリットで文献を講読し、アジアの諸文化の源流であるインドの文化・宗教思想を知る礎とする。   | 対面   |
| AB63G32 | 東洋宗教思想史演習I-c  | 2    | 1.0 | 2-4    | 秋AB     | 火4   | 1C402 | 小野 基  | 漢文またはサンスクリットで文献を講読し、アジアの諸文化の源流であるインドの文化・宗教思想を知る礎とする。   | 対面   |
| AB63G52 | 東洋宗教思想史演習II-a | 2    | 1.0 | 2-4    |         |      |       |       | 漢文またはサンスクリットで文献を講読し、アジアの諸文化の源流であるインドの文化・宗教思想を知る礎とする。   | 2023年度開講せず。  |
| AB63G62 | 東洋宗教思想史演習II-b | 2    | 1.0 | 2-4    |         |      |       |       | 漢文またはサンスクリットで文献を講読し、アジアの諸文化の源流であるインドの文化・宗教思想を知る礎とする。   | 2023年度開講せず。  |
| AB63G72 | 東洋宗教思想史演習II-c | 2    | 1.0 | 2-4    |         |      |       |       | 漢文またはサンスクリットで文献を講読し、アジアの諸文化の源流であるインドの文化・宗教思想を知る礎とする。   | 2023年度開講せず。  |
| AB63H12 | 西洋宗教思想史演習-a   | 2    | 1.0 | 2-4    | 春AB     | 火6   | 1C306 | 土井 裕人 | 西洋古代の宗教思想を中心に検討する。邦訳された研究書を使用し、参加者が輪番で準備したレジュメにより進める予定。電子シラバスを一読のこと。   | 対面(オンライン併用型)   |
| AB63H22 | 西洋宗教思想史演習-b   | 2    | 1.0 | 2-4    | 秋AB     | 火6   | 1C306 | 土井 裕人 | 西洋古代の宗教思想を中心に検討する。邦訳された研究書を使用し、参加者が輪番で準備したレジュメにより進める予定。電子シラバスを一読のこと。   | 対面(オンライン併用型)   |

| 科目番号    | 科目名         | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期               | 曜時限  | 教室    | 担当教員                      | 授業概要   | 備考  |
|---------|-------------|------|-----|--------|--------------------|------|-------|---------------------------|--|---|
| AB63H32 | 西洋宗教思想史演習-c | 2    | 1.0 | 2-4    | 秋C                 | 集中   |       | 土井 裕人                     | 西洋古代の宗教思想を中心に検討する。邦訳された研究書を使用し、参加者が輪番で準備したレジュメにより進める予定。電子シラバスを一読のこと。 | 「西洋宗教思想史演習-a」および「西洋宗教思想史演習-b」を履修済あるいは履修中の者に限る。対面(オンライン併用型) 専門の演習科目であるので、人文学類哲学専攻以外からの履修は、必ず事前に相談すること。 |
| AB63H52 | 宗教哲学演習-a    | 2    | 1.0 | 2-4    | 春AB                | 火4   | 1B310 | 保呂 篤彦                     | 宗教研究の方法論や宗教哲学に関係する基本的なテキストを講読しながら、その内容について議論する。                      | 対面  |
| AB63H62 | 宗教哲学演習-b    | 2    | 1.0 | 2-4    | 秋AB                | 火4   | 1B310 | 保呂 篤彦                     | 宗教研究の方法論や宗教哲学に関係する基本的なテキストを講読しながら、その内容について議論する。                      | 対面  |
| AB63H72 | 宗教哲学演習-c    | 2    | 1.0 | 2-4    | 春C                 | 火4,5 | 1B310 | 保呂 篤彦                     | 宗教研究の方法論や宗教哲学に関係する基本的なテキストを講読しながら、その内容について議論する。                      | 「宗教哲学演習a(または-a)」および「宗教哲学演習b(または-b)」を履修済あるいは履修中の者に限る。対面  |
| AB63J13 | 宗教学実習-A     | 3    | 1.0 | 2-4    | 春C夏季休業中<br>秋C春季休業中 | 集中   |       | 土井 裕人                     | 日本国内の宗教施設等を訪れ、宗教の現場に接する。   | 哲学専攻以外の学生は事前相談のこと。西暦奇数年度開講。詳細後日周知。対面(オンライン併用型)  |
| AB63J23 | 宗教学実習-B     | 3    | 1.0 | 2-4    |                    |      |       |                           | 日本国内の宗教施設等を訪れ、宗教の現場に接する。   | 哲学専攻以外の学生は事前相談のこと。西暦偶数年度開講。2023年度開講せず。対面(オンライン併用型)  |
| AB63J51 | 人間社会と宗教     | 1    | 1.0 | 2-4    | 秋AB                | 月2   | 1H101 | 山中 弘                      | 社会学の基礎理論について、人間の社会における宗教を手がかりに学ぶ。                                    | 原則として、人文・化学系に限定。対面  |
| AB63K12 | 宗教学研究-a     | 2    | 2.0 | 4      | 春ABC               | 随時   |       | 小野 基, 保呂 篤彦, 志田 泰盛, 土井 裕人 | 卒業論文執筆のための演習   | 対面(オンライン併用型) 詳細については、主査の教員からの指示に従うこと。   |
| AB63K22 | 宗教学研究-b     | 2    | 2.0 | 4      | 秋ABC               | 随時   |       | 小野 基, 保呂 篤彦, 志田 泰盛, 土井 裕人 | 卒業論文執筆のための演習   | 対面(オンライン併用型) 詳細については、主査の教員からの指示に従うこと。   |
| AB63K32 | 宗教学研究-b     | 2    | 2.0 | 4      |                    |      |       |                           | 卒業論文執筆のための演習   | 春学期末卒業予定者用。2023年度開講せず。対面(オンライン併用型) 前年度までに「宗教学研究-a」を修得済みの学生のみに限る。履修登録方法については別途周知予定。                    |
| AB63K38 | 卒業論文(宗教学)   | 8    | 6.0 | 4      | 秋ABC               | 随時   |       | 小野 基, 保呂 篤彦, 志田 泰盛, 土井 裕人 | 宗教学に関する卒業論文  | 対面(オンライン併用型)  |
| AB63K48 | 卒業論文(宗教学)   | 8    | 6.0 | 4      |                    |      |       |                           | 宗教学に関する卒業論文  | 春学期末卒業予定者用。2023年度開講せず。対面(オンライン併用型) 履修登録方法については別途周知予定。   |

#### 史学(専門基礎科目)

| 科目番号    | 科目名         | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 教室    | 担当教員          | 授業概要  | 備考  |
|---------|-------------|------|-----|--------|------|-----|-------|---------------|---|---|
| AB70A11 | 日本史概説I-a    | 1    | 1.0 | 1-2    | 春AB  | 木5  | 1H201 | 三谷 芳幸         | 奈良時代の政治・社会を中心に、日本古代史の諸問題を概説する。                    | 対面  |
| AB70A21 | 日本史概説I-b    | 1    | 1.0 | 1-2    | 秋AB  | 木5  | 1H201 | 三谷 芳幸         | 平安時代の政治・社会を中心に、日本古代史の諸問題を概説する。                    | 対面  |
| AB70A31 | 日本史概説II-a   | 1    | 1.0 | 1-2    | 春AB  | 金3  | 1H201 | 中野目 徹, 田中 友香理 | 日本史の近代・現代を思想史の問題として、とくに思想形成過程を解明する方法を中心に概説する。     | 対面  |
| AB70A41 | 日本史概説II-b   | 1    | 1.0 | 1-2    | 秋AB  | 金3  | 1H201 | 中野目 徹, 田中 友香理 | 日本史の近代・現代を思想史の問題として、とくに思想流通過程を媒体から解明する方法を中心に概説する。 | 対面  |
| AB70B11 | 古代西アジア史概説-a | 1    | 1.0 | 1-2    | 春AB  | 金4  |       | 柴田 大輔         | 楔形文字文化圏に重点を置き、紀元前三千年紀から二千年紀前半の古代西アジア史を講義する。       | 教職の教科に関する科目「オリエント史概説-a」に相当。オンライン(オンデマンド型) |

| 科目番号    | 科目名         | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 教室    | 担当教員   | 授業概要  | 備考   |
|---------|-------------|------|-----|--------|------|-----|-------|--------|---|--|
| AB70B21 | 古代西アジア史概説-b | 1    | 1.0 | 1・2    | 秋AB  | 金4  | 1H101 | 山田 重郎  | 楔形文字文化圏に重点を置き、紀元前二千年紀後半から一千年紀の古代西アジア史を講義する。         | ★2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(人文学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない) 教職の教科に関する科目「オリエンタリズム概説-b」に相当。<br>オンライン(オンデマンド型) |
| AB70C11 | 中国史概説-a     | 1    | 1.0 | 1・2    | 春AB  | 木4  |       | 上田 裕之  | 「草原と中華の関係史」前編:農耕の始まりから10世紀まで。                       | ★2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(人文学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない) オンライン(オンデマンド型)                                  |
| AB70C21 | 中国史概説-b     | 1    | 1.0 | 1・2    | 秋AB  | 木4  |       | 上田 裕之  | 「草原と中華の関係史」後編:11世紀から中華人民共和国の成立まで。                   | オンライン(オンデマンド型)   |
| AB70E11 | ヨーロッパ史概説-a  | 1    | 1.0 | 1・2    | 春AB  | 金6  |       | 村上 宏昭  | 中近世ヨーロッパの社会史について講義する。                               | オンライン(オンデマンド型)   |
| AB70E21 | ヨーロッパ史概説-b  | 1    | 1.0 | 1・2    | 秋AB  | 金6  |       | 村上 宏昭  | 近現代ヨーロッパの社会史について講義する。                               | オンライン(オンデマンド型)   |
| AB70F11 | 歴史地理学概説-a   | 1    | 1.0 | 1・2    | 春AB  | 木3  | 1H201 | 中西 僚太郎 | 歴史地理学とはどのような学問であるかについて、主として人口・都市・交通をテーマとして取り上げ解説する。 | 対面   |
| AB70F21 | 歴史地理学概説-b   | 1    | 1.0 | 1・2    | 秋AB  | 木3  | 1H201 | 清水 克志  | 歴史地理学とはどのような学問であるかについて、主として産業・宗教・文化をテーマとして取り上げ解説する。 | 対面   |

#### 史学(日本史学)

| 科目番号    | 科目名         | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期  | 曜時限 | 教室    | 担当教員   | 授業概要  | 備考                |
|---------|-------------|------|-----|--------|-------|-----|-------|--------|---|-------------------|
| AB71A11 | 日本史史料学I-a   | 1    | 1.0 | 2・3    |       |     |       |        | 行政文書を中心に、古代史料の検討をおこなう。                            | 2023年度開講せず。       |
| AB71A21 | 日本史史料学I-b   | 1    | 1.0 | 2・3    |       |     |       |        | 行政に関わる帳簿を中心に、古代史料の検討をおこなう。                        | 2023年度開講せず。       |
| AB71A31 | 日本史史料学II-a  | 1    | 1.0 | 2・3    | 春AB   | 金2  | 1B302 | 中野目 徹  | 公文書を中心に近代史料の検討を行う。                                | 対面                |
| AB71A41 | 日本史史料学II-b  | 1    | 1.0 | 2・3    | 秋AB   | 金4  | 1B303 | 田中 友香理 | 私文書を中心に近代史料の検討を行う。                                | 対面                |
| AB71A51 | 日本史史料学III-a | 1    | 1.0 | 2・3    |       |     |       |        | 公文書を中心に近代史料の検討を行う。                                | 2023年度開講せず。       |
| AB71A61 | 日本史史料学III-b | 1    | 1.0 | 2・3    |       |     |       |        | 私文書を中心に近代史料の検討を行う。                                | 2023年度開講せず。       |
| AB71B11 | 日本史特講I-a    | 1    | 1.0 | 2-4    | 春AB   | 木6  | 1B302 | 三谷 芳幸  | 古代の天皇・朝廷は、どのような方法にもとづいて列島の人民・国土を統治していたのか、を考える。    | 対面                |
| AB71B21 | 日本史特講I-b    | 1    | 1.0 | 2-4    | 秋AB   | 木6  | 1B302 | 三谷 芳幸  | 古代の天皇・朝廷は、どのような理念にもとづいて列島の人民・国土を統治していたのか、を考える。    | 対面                |
| AB71B31 | 日本史特講II-a   | 1    | 1.0 | 2-4    |       |     |       |        |   | 2023年度開講せず。       |
| AB71B41 | 日本史特講II-b   | 1    | 1.0 | 2-4    |       |     |       |        |   | 2023年度開講せず。       |
| AB71B51 | 日本史特講III-a  | 1    | 1.0 | 2-4    |       |     |       |        | 明治期の思想家について論じる。                                   | 2023年度開講せず。       |
| AB71B61 | 日本史特講III-b  | 1    | 1.0 | 2-4    |       |     |       |        | 近代思想史の問題を政治とジャーナリズムの関係を中心に検討する。大正昭和期の徳富蘇峰について論じる。 | 2023年度開講せず。       |
| AB71B71 | 日本史特講IV-a   | 1    | 1.0 | 2-4    |       |     |       |        | 中世の政治を考察する。                                       | 2023年度開講せず。       |
| AB71B81 | 日本史特講IV-b   | 1    | 1.0 | 2-4    |       |     |       |        | 中世後期の対外関係史を考察する。あわせて中世の政治・社会の特質についても言及する。         | 2023年度開講せず。<br>対面 |
| AB71C11 | 日本史特講V-a    | 1    | 1.0 | 2-4    | 夏季休業中 | 集中  | 1H101 |        | 中世の政治を考察する。                                       | 詳細後日周知            |
| AB71C21 | 日本史特講V-b    | 1    | 1.0 | 2-4    | 春季休業中 | 集中  | 1H101 |        | 中世後期の対外関係史を考察する。あわせて中世の政治・社会の特質についても言及する。         | 詳細後日周知            |
| AB71C31 | 日本史特講VI-a   | 1    | 1.0 | 2-4    | 春AB   | 金4  | 1B303 | 田中 友香理 | 明治期の思想家について論じる。                                   | 対面                |
| AB71C41 | 日本史特講VI-b   | 1    | 1.0 | 2-4    | 秋AB   | 金2  | 1B302 | 中野目 徹  | 近代思想史の問題を政治とジャーナリズムの関係を中心に検討する。大正昭和期の徳富蘇峰について論じる。 | 対面                |
| AB71E12 | 日本史演習I-a    | 2    | 2.0 | 2-4    |       |     |       |        |   | 2023年度開講せず。       |
| AB71E22 | 日本史演習I-b    | 2    | 2.0 | 2-4    |       |     |       |        |   | 2023年度開講せず。       |
| AB71E32 | 日本史演習II-a   | 2    | 2.0 | 2-4    |       |     |       |        | 明治期について論じた先行研究を輪読する。                              | 2023年度開講せず。       |
| AB71E42 | 日本史演習II-b   | 2    | 2.0 | 2-4    |       |     |       |        | 明治期に関する文献史料(『明治天皇紀』)を精読する。                        | 2023年度開講せず。       |

| 科目番号    | 科目名        | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間  | 教室    | 担当教員                 | 授業概要                           | 備考  |
|---------|------------|------|-----|--------|------|------|-------|----------------------|--------------------------------|---|
| AB71E52 | 日本史演習III-a | 2    | 2.0 | 2-4    | 春AB  | 火3,4 | 1B410 | 中野目 徹, 田中友香理         | 明治期について論じた先行研究を輪読する。           | 対面  |
| AB71E62 | 日本史演習III-b | 2    | 2.0 | 2-4    | 秋AB  | 火3,4 | 1B410 | 中野目 徹, 田中友香理         | 明治期に関する文献史料(『明治天皇紀』)を精読する。     | 対面  |
| AB71E72 | 日本史演習IV-a  | 2    | 2.0 | 2-4    | 春AB  | 木3,4 | 1B410 | 三谷 芳幸                | 奈良・平安時代に関する法制史料を輪読する。          | 対面  |
| AB71E82 | 日本史演習IV-b  | 2    | 2.0 | 2-4    | 秋AB  | 木3,4 | 1B410 | 三谷 芳幸                | 奈良・平安時代に関する法制史料を精読する。          | 対面  |
| AB71F12 | 日本史演習V-a   | 2    | 2.0 | 2-4    |      |      |       |                      | 奈良・平安時代に関する法制史料を輪読する。          | 2023年度開講せず。   |
| AB71F22 | 日本史演習V-b   | 2    | 2.0 | 2-4    |      |      |       |                      | 奈良・平安時代に関する法制史料を精読する。          | 2023年度開講せず。   |
| AB71F32 | 日本史演習VI-a  | 2    | 2.0 | 2-4    |      |      |       |                      |                                | 2023年度開講せず。   |
| AB71F42 | 日本史演習VI-b  | 2    | 2.0 | 2-4    |      |      |       |                      |                                | 2023年度開講せず。   |
| AB71G13 | 日本史実習-A    | 3    | 1.0 | 2-4    |      |      |       |                      |                                | 2023年度開講せず。<br>含野外調査 対面                                 |
| AB71G23 | 日本史実習-B    | 3    | 1.0 | 2-4    | 秋学期  | 応談   |       | 中野目 徹, 田中友香理         | 日本近代・現代史が営まれた場に赴きフィールドワークを行なう。 | 原則として、日本史演習III-a履修済かつ日本史演習III-b履修中の者を対象とする。<br>含野外調査 対面 |
| AB71G33 | 日本史実習-C    | 3    | 1.0 | 2-4    | 秋学期  | 応談   |       | 三谷 芳幸                | 古代史が営まれた現場を訪ね、遺跡・遺物などを見学する。    | 原則として、日本史演習IV-a履修済かつ日本史演習IV-b履修中の者を対象とする。<br>含野外調査 対面   |
| AB71K12 | 日本史研究-a    | 2    | 2.0 | 4      | 春ABC | 随時   |       | 三谷 芳幸, 中野目 徹, 田中 友香理 | 卒業論文作成の指導を行なう。                 | 対面  |
| AB71K22 | 日本史研究-b    | 2    | 2.0 | 4      | 秋ABC | 随時   |       | 三谷 芳幸, 中野目 徹, 田中 友香理 | 卒業論文執筆の指導を行なう。                 | 対面  |
| AB71K38 | 卒業論文(日本史学) | 8    | 6.0 | 4      | 秋ABC | 随時   |       | 三谷 芳幸, 中野目 徹, 田中 友香理 | 日本史学に関する卒業論文。                  | 対面  |

史学(ユーラシア史学)

| 科目番号    | 科目名            | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間  | 教室    | 担当教員  | 授業概要   | 備考  |
|---------|----------------|------|-----|--------|------|------|-------|-------|--|---|
| AB72A12 | アッカド語初級I       | 2    | 1.0 | 1-2    | 春A   | 木5,6 | 1B210 | 柴田 大輔 | アッカド語の初級文法と簡単な楔形文字について学習する。特に名詞について学ぶ。         | 原則として受講は人文・文化学群と総合学域群第1類の学生に限る。対面。<br>対面              |
| AB72A22 | アッカド語初級II      | 2    | 1.0 | 1-2    | 春B   | 木5,6 | 1B210 | 柴田 大輔 | アッカド語の初級文法と簡単な楔形文字について学習する。特に強動詞のG語幹について学ぶ。    | 受講は「アッカド語初級I」の単位を取得したものに限る。対面                         |
| AB72A32 | アッカド語初級III     | 2    | 1.0 | 1-2    | 秋A   | 木5,6 | 1B210 | 柴田 大輔 | アッカド語の初級文法と簡単な楔形文字について学習する。特に強動詞のその他の語幹について学ぶ。 | 受講は「アッカド語初級II」の単位を取得したものに限る。対面                        |
| AB72A42 | アッカド語初級IV      | 2    | 1.0 | 1-2    | 秋B   | 木5,6 | 1B210 | 柴田 大輔 | アッカド語の初級文法と簡単な楔形文字について学習する。特に弱動詞について学ぶ。        | 受講は「アッカド語初級III」の単位を取得したものに限る。対面                       |
| AB72C12 | 古代西アジア史文献学I-a  | 2    | 1.0 | 2-4    |      |      |       |       | 古バビロニア時代の王碑文を講読する。                             | 受講は「アッカド語初級IV」の単位を取得したものに限る。対面。<br>西暦偶数年度開講。<br>対面    |
| AB72C22 | 古代西アジア史文献学I-b  | 2    | 1.0 | 2-4    |      |      |       |       | 新アッシリア時代の王碑文を講読する。                             | 受講は「アッカド語初級IV」の単位を取得したものに限る。対面。<br>西暦奇数年度開講。<br>対面    |
| AB72C32 | 古代西アジア史文献学II-a | 2    | 1.0 | 2-4    | 春AB  | 金2   | 1B308 | 山田 重郎 | 『ハンムラビ法典』を講読する。                                | 受講は「アッカド語初級IV」の単位を取得したものに限る。対面。<br>西暦奇数年度開講。<br>対面    |
| AB72C42 | 古代西アジア史文献学II-b | 2    | 1.0 | 2-4    | 秋AB  | 金2   | 1B308 | 山田 重郎 | 古バビロニア時代の平易な書簡を講読する。                           | 受講は「アッカド語初級IV」の単位を取得したものに限る。対面を予定。<br>西暦奇数年度開講。<br>対面 |



| 科目番号    | 科目名              | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間  | 教室    | 担当教員         | 授業概要  | 備考  |
|---------|------------------|------|-----|--------|------|------|-------|--------------|---|---|
| AB72C52 | 古代西アジア史文献学 III-a | 2    | 1.0 | 2-4    |      |      |       |              | 文語バビロニア語の文学・宗教文書を講読する。                      | 受講は「古代西アジア史文献学I-b」もしくは「古代西アジア史文献学II-b」の単位を取得したものに限り。対面。西暦偶数年度開講。対面    |
| AB72C62 | 古代西アジア史文献学 III-b | 2    | 1.0 | 2-4    |      |      |       |              | 文語バビロニア語の文学・宗教文書を講読する。                      | 受講は「古代西アジア史文献学III-a」の単位を取得したものに限り。対面。西暦偶数年度開講。対面                      |
| AB72C72 | 古代西アジア史文献学 IV-a  | 2    | 1.0 | 2-4    |      |      |       |              | 文語バビロニア語の文学・宗教文書を講読する。                      | 受講は「古代西アジア史文献学I-b」もしくは「古代西アジア史文献学II-b」の単位を取得したものに限り。対面。西暦偶数年度開講。対面    |
| AB72C82 | 古代西アジア史文献学 IV-b  | 2    | 1.0 | 2-4    |      |      |       |              | 文語バビロニア語の文学・宗教文書を講読する。                      | 受講は「古代西アジア史文献学IV-a」の単位を取得したものに限り。対面。西暦偶数年度開講。対面                       |
| AB72D12 | 古代西アジア史文献学 V-a   | 2    | 1.0 | 2-4    | 春A   | 金5,6 | 1B204 | 柴田 大輔        | バビロニア語文学・宗教文書を講読する。                         | 受講は「古代西アジア史文献学I-b」もしくは「古代西アジア史文献学II-b」の単位を取得したものに限り。対面。西暦奇数年度開講。対面    |
| AB72D22 | 古代西アジア史文献学 V-b   | 2    | 1.0 | 2-4    | 春B   | 金5,6 | 1B204 | 柴田 大輔        | バビロニア語文学・宗教文書を講読する。                         | 受講は「古代西アジア史文献学V-a」の単位を取得したものに限り。対面。西暦奇数年度開講。対面                        |
| AB72D32 | 古代西アジア史文献学 VI-a  | 2    | 1.0 | 2-4    | 秋A   | 金5,6 | 1B204 | 柴田 大輔        | バビロニア語文学・宗教文書を講読する。                         | 受講は「古代西アジア史文献学I-b」もしくは「古代西アジア史文献学II-b」の単位を取得したものに限り。対面を予定。西暦奇数年度開講。対面 |
| AB72D42 | 古代西アジア史文献学 VI-b  | 2    | 1.0 | 2-4    | 秋B   | 金5,6 | 1B204 | 柴田 大輔        | バビロニア語文学・宗教文書を講読する。                         | 受講は「古代西アジア史文献学VI-a」の単位を取得したものに限り。対面を予定。西暦奇数年度開講。対面                    |
| AB72F11 | 古代西アジア史特講I-a     | 1    | 1.0 | 2・3    | 春AB  | 金3   | 1B308 | 山田 重郎        | 古代西アジア史に関する講義を行う。                           | 対面。対面   |
| AB72F21 | 古代西アジア史特講I-b     | 1    | 1.0 | 2・3    | 秋AB  | 金3   | 1B308 | 柴田 大輔        | 古代西アジア史に関する講義を行う。                           | 対面。対面   |
| AB72H12 | 古代西アジア史演習I-a     | 2    | 2.0 | 3・4    | 春AB  | 火3,4 | 1C401 | 山田 重郎, 柴田 大輔 | 古代西アジア史の研究に取り組む学生の演習。自らの研究課題について発表し、また討論する。 | 受講は「アッカド語初級IV」もしくは「アッカド語初級b」の単位を取得したものに限り。2023年度より2年おき開講。対面           |
| AB72H22 | 古代西アジア史演習I-b     | 2    | 2.0 | 3・4    | 秋AB  | 火3,4 | 1C401 | 柴田 大輔        | 古代西アジア史の研究に取り組む学生の演習。自らの研究課題について発表し、また討論する。 | 受講は「アッカド語初級IV」もしくは「アッカド語初級b」の単位を取得したものに限り。対面。2023年度より2年おき開講。対面        |
| AB72H32 | 古代西アジア史演習II-a    | 2    | 2.0 | 3・4    |      |      |       |              | 古代西アジア史の研究に取り組む学生の演習。自らの研究課題について発表し、また討論する。 | 受講は「アッカド語初級IV」もしくは「アッカド語初級b」の単位を取得したものに限り。2021年度より2年おき開講。対面           |
| AB72H42 | 古代西アジア史演習II-b    | 2    | 2.0 | 3・4    |      |      |       |              | 古代西アジア史の研究に取り組む学生の演習。自らの研究課題について発表し、また討論する。 | 受講は「アッカド語初級IV」もしくは「アッカド語初級b」の単位を取得したものに限り。2021年度より2年おき開講。対面           |

| 科目番号    | 科目名            | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間  | 教室        | 担当教員  | 授業概要  | 備考  |
|---------|----------------|------|-----|--------|------|------|-----------|-------|---|---|
| AB72H52 | 古代西アジア史演習III-a | 2    | 2.0 | 3・4    |      |      |           |       | 古代西アジア史の研究に取り組む学生の演習。自らの研究課題について発表し、また討論する。   | 受講は「アッカド語初級IV」もしくは「アッカド語初級b」の単位を取得したものに限定する。<br>2022年度より2年おき開講。<br>対面 |
| AB72H62 | 古代西アジア史演習III-b | 2    | 2.0 | 3・4    |      |      |           |       | 古代西アジア史の研究に取り組む学生の演習。自らの研究課題について発表し、また討論する。   | 受講は「アッカド語初級IV」もしくは「アッカド語初級b」の単位を取得したものに限定する。<br>2022年度より2年おき開講。<br>対面 |
| AB73A12 | 中国史文献学I-a      | 2    | 1.0 | 1 - 3  |      |      |           |       | 中国史を研究する上で必要とされる、比較的平易な漢文を読み解くための基礎的能力を身につける。   | 2021年度より2年おき開講。<br>対面   |
| AB73A22 | 中国史文献学I-b      | 2    | 1.0 | 1 - 3  |      |      |           |       | 中国史を研究する上で必要とされる、比較的平易な漢文を読み解くための実践的能力を身につける。   | 2021年度より2年おき開講。<br>対面   |
| AB73A32 | 中国史文献学II-a     | 2    | 1.0 | 1 - 3  |      |      |           |       | 中国史を研究する上で必要とされる、比較的平易な漢文を読み解くための基礎的能力を身につける。   | 2022年度より2年おき開講。<br>対面   |
| AB73A42 | 中国史文献学II-b     | 2    | 1.0 | 1 - 3  |      |      |           |       | 中国史を研究する上で必要とされる、比較的平易な漢文を読み解くための実践的能力を身につける。   | 2022年度より2年おき開講。<br>対面   |
| AB73A52 | 中国史文献学III-a    | 2    | 1.0 | 1 - 3  | 春AB  | 火1   | 1B208     | 丸山 宏  | 中国史を研究する上で必要とされる、比較的平易な漢文を読み解くための基礎的能力を身につける。   | 2023年度より2年おき開講。<br>対面   |
| AB73A62 | 中国史文献学III-b    | 2    | 1.0 | 1 - 3  | 秋AB  | 火1   | 1B208     | 丸山 宏  | 中国史を研究する上で必要とされる、比較的平易な漢文を読み解くための実践的能力を身につける。   | 2023年度より2年おき開講。<br>対面   |
| AB73C12 | 満洲語文語基礎-a      | 2    | 1.0 | 1 - 3  | 春AB  | 木6   | 1B203     | 岩田 啓介 | 清朝の公用語である満洲語の文字・文法と満洲語史料の基礎知識を、講義と史料講読を通じて習得する。   | 西暦奇数年度開講。<br>対面   |
| AB73C22 | 満洲語文語基礎-b      | 2    | 1.0 | 1 - 3  | 秋AB  | 木6   | 1B203     | 岩田 啓介 | 史料講読を通じて、清朝の公用語である満洲語の文法に関する知識を定着させ、満洲語史料の読解力の向上を図る。  | この科目の受講は「満洲語文語基礎-a」の単位を既に取得した学生に限る。<br>西暦奇数年度開講。<br>対面                |
| AB73C32 | 満洲語文語-a        | 2    | 1.0 | 1 - 3  |      |      |           |       | 清朝の内陸アジア政策に関する満洲語の編纂史料を講読し、満洲語史料を読み解くための実践的知識を獲得する。   | この科目の受講は「満洲語文語基礎-b」の単位を既に取得した学生に限る。<br>西暦偶数年度開講。<br>対面                |
| AB73C42 | 満洲語文語-b        | 2    | 1.0 | 1 - 3  |      |      |           |       | 清朝の内陸アジア政策に関する檔案史料(公文書)を講読し、満洲語史料を読み解くための応用的能力を獲得する。  | この科目の受講は「満洲語文語-a」の単位を既に取得した学生に限る。<br>西暦偶数年度開講。<br>対面                  |
| AB73F11 | 中国史特講I-a       | 1    | 1.0 | 2 - 4  | 春AB  | 木3   | 1B203     | 岩田 啓介 | 17世紀に成立した清朝(ダイチン・グルン)の特徴を、周辺諸勢力との関係を踏まえて多角的な視点から解説する。それを通じて、清朝の統治構造と国家論に関する知識を深めることを目標とする。                                | 西暦奇数年度開講。<br>対面   |
| AB73F21 | 中国史特講I-b       | 1    | 1.0 | 2 - 4  | 秋AB  | 木3   | 1B203     | 岩田 啓介 | 17~18世紀における清朝と内陸アジア諸勢力との関係について、特にチベットとその境界地帯の勢力に着目して解説する。それを通じて、清朝の内陸アジア政策の特徴とそれを規定した多面的な要因についての理解を深める。                   | 西暦奇数年度開講。<br>対面   |
| AB73H12 | 中国史演習I-a       | 2    | 2.0 | 2      | 春AB  | 月3,4 | 1B210     | 上田 裕之 | 中国史サブコースに進むことを希望しない検討している人文学類2年生のゼミ。中国史に関する論文を精読し、研究動向・研究方法に批判的検討を加える。  | 「中国史文献学」を履修していない学生は、事前に担当教員に申し出ること。<br>対面                             |
| AB73H22 | 中国史演習I-b       | 2    | 2.0 | 2      | 秋AB  | 月3,4 | 1B210     | 岩田 啓介 | 中国史サブコースに進むことを希望しない検討している人文学類2年生のゼミ。中国史(主に漢地以外の研究)に関する論文を精読し、研究動向・研究方法に批判的検討を加える。   | 「中国史文献学」を履修していない学生は、事前に担当教員に申し出ること。<br>対面                             |
| AB73H32 | 中国史演習II-a      | 2    | 2.0 | 3・4    | 春AB  | 火3,4 | 1B210     | 上田 裕之 | 人文学類中国史サブコース3・4年生のゼミ。漢地の歴史を研究しようとする学生を対象とする。自らの研究テーマに関係する先行研究を精読し、そこに批判的検討を加えることを通じて、卒業論文に向けて自らの研究課題を明確化していくことを目標とする。     | この科目の受講は「中国史文献学」を既に2.0単位以上取得した中国史サブコース3・4年生に限る。<br>対面                 |
| AB73H42 | 中国史演習II-b      | 2    | 2.0 | 3・4    | 秋AB  | 火3,4 | 1B210     | 上田 裕之 | 人文学類中国史サブコース3・4年生のゼミ。漢地の歴史を研究しようとする学生を対象とする。自らの研究課題に即して先行研究および史料を調査・収集し、そこに批判的検討を加えることを通じて、卒業論文に向けて自らの研究を具体化していくことを目標とする。 | この科目の受講は「中国史文献学」を既に2.0単位以上取得した中国史サブコース3・4年生に限る。<br>対面                 |
| AB73H52 | 中国史演習III-a     | 2    | 2.0 | 3・4    | 春AB  | 火3,4 | 共同利用棟A202 | 岩田 啓介 | 人文学類中国史サブコース3・4年生のゼミ。内陸アジアの歴史を研究しようとする学生を対象とする。自らの研究テーマに関係する先行研究を精読し、そこに批判的検討を加えることを通じて、卒業論文に向けて自らの研究課題を明確化していくことを目標とする。  | この科目の受講は「中国史文献学」を既に2.0単位以上取得した中国史サブコース3・4年生に限る。<br>対面                 |

| 科目番号    | 科目名                 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間  | 教室        | 担当教員  | 授業概要   | 備考   |
|---------|---------------------|------|-----|--------|------|------|-----------|-------|--|--|
| AB73H62 | 中国史演習III-b          | 2    | 2.0 | 3・4    | 秋AB  | 火3,4 | 共同利用棟A202 | 岩田 啓介 | 人文学類中国史サブコース3・4年生のゼミ。内陸アジアの歴史を研究しようとする学生を対象とする。自らの研究課題に即して先行研究および史料を調査・収集し、そこに批判的検討を加えることを通して、卒業論文に向けて自らの研究を具体化していくことを目標とする。 | この科目の受講は「中国史文献学」を既に2.0単位以上取得した中国史サブコース3・4年生に限る。対面  |
| AB74A12 | ヨーロッパ・アメリカ史基礎文献講読-a | 2    | 1.0 | 1・2    | 春AB  | 金5   | 1B202     | 村上 宏昭 | ヨーロッパ・アメリカ史の英文入門書を講読する。  | この科目の単位取得が、「ヨーロッパ・アメリカ史演習I-a」～「ヨーロッパ・アメリカ史演習III-b」の履修条件になる。対面  |
| AB74A22 | ヨーロッパ・アメリカ史基礎文献講読-b | 2    | 1.0 | 1・2    | 秋AB  | 金5   | 1B202     | 村上 宏昭 | ヨーロッパ・アメリカ史に関する基礎的な英文研究書・論文を講読する。  | この科目の単位取得が、「ヨーロッパ・アメリカ史演習I-a」～「ヨーロッパ・アメリカ史演習III-b」の履修条件になる。対面  |
| AB74C12 | ヨーロッパ・アメリカ史文献学I-a   | 2    | 1.0 | 2 - 4  |      |      |           |       | ヨーロッパ近現代史に関するドイツ語文献を講読する。  | 西暦偶数年度開講。オンライン(同時双方向型)   |
| AB74C22 | ヨーロッパ・アメリカ史文献学I-b   | 2    | 1.0 | 2 - 4  |      |      |           |       | ヨーロッパ近現代史に関するドイツ語文献を講読する。  | 西暦偶数年度開講。オンライン(同時双方向型)   |
| AB74C32 | ヨーロッパ・アメリカ史文献学II-a  | 2    | 1.0 | 2 - 4  | 春AB  | 木4   | 1B203     | 村上 宏昭 | ヨーロッパ近現代史に関するドイツ語文献を講読する。  | 西暦奇数年度開講。対面  |
| AB74C42 | ヨーロッパ・アメリカ史文献学II-b  | 2    | 1.0 | 2 - 4  | 秋AB  | 木4   | 1B203     | 小野 二葉 | ヨーロッパ近現代史に関する欧文献を講読する。   | 西暦奇数年度開講。オンライン(同時双方向型)   |
| AB74H12 | ヨーロッパ・アメリカ史演習I-a    | 2    | 2.0 | 3・4    |      |      |           |       | ヨーロッパ・アメリカ史の研究に取り組む学生の演習。自ら設定した課題について発表し、討論する。   | この科目の受講は「ヨーロッパ・アメリカ史基礎文献講読a」・「同b」もしくは「ヨーロッパ・アメリカ史基礎文献講読-a」・「同-b」の単位を取得したものに限定する。2021年度より2年おき開講。対面            |
| AB74H22 | ヨーロッパ・アメリカ史演習I-b    | 2    | 2.0 | 3・4    |      |      |           |       | ヨーロッパ・アメリカ史の研究に取り組む学生の演習。自ら設定した課題について発表し、討論する。   | この科目の受講は「ヨーロッパ・アメリカ史基礎文献講読a」・「同b」もしくは「ヨーロッパ・アメリカ史基礎文献講読-a」・「同-b」の単位を取得したものに限定する。2021年度より2年おき開講。対面            |
| AB74H32 | ヨーロッパ・アメリカ史演習II-a   | 2    | 2.0 | 3・4    |      |      |           |       | ヨーロッパ・アメリカ史の研究に取り組む学生の演習。自ら設定した課題について発表し、討論する。   | この科目の受講は「ヨーロッパ・アメリカ史基礎文献講読a」・「同b」もしくは「ヨーロッパ・アメリカ史基礎文献講読-a」・「同-b」の単位を取得したものに限定する。2022年度より2年おき開講。オンライン(同時双方向型) |
| AB74H42 | ヨーロッパ・アメリカ史演習II-b   | 2    | 2.0 | 3・4    |      |      |           |       | ヨーロッパ・アメリカ史の研究に取り組む学生の演習。自ら設定した課題について発表し、討論する。   | この科目の受講は「ヨーロッパ・アメリカ史基礎文献講読a」・「同b」もしくは「ヨーロッパ・アメリカ史基礎文献講読-a」・「同-b」の単位を取得したものに限定する。2022年度より2年おき開講。オンライン(同時双方向型) |
| AB74H52 | ヨーロッパ・アメリカ史演習III-a  | 2    | 2.0 | 3・4    | 春AB  | 火5,6 | 1B208     | 村上 宏昭 | ヨーロッパ・アメリカ史の研究に取り組む学生の演習。自ら設定した課題について発表し、討論する。   | この科目の受講は「ヨーロッパ・アメリカ史基礎文献講読-a」・「同-b」の単位を取得したものに限定する。2023年度より2年おき開講。対面   |

| 科目番号    | 科目名                | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間  | 教室    | 担当教員                             | 授業概要   | 備考   |
|---------|--------------------|------|-----|--------|------|------|-------|----------------------------------|--|--|
| AB74H62 | ヨーロッパ・アメリカ史演習III-b | 2    | 2.0 | 3・4    | 秋AB  | 火5,6 | 1B208 | 村上 宏昭                            | ヨーロッパ・アメリカ史の研究に取り組む学生の演習。自ら設定した課題について発表し、討論する。 | この科目の受講は「ヨーロッパ・アメリカ史基礎文献講読-a」・「同-b」の単位を取得したものに限定する。<br>2023年度より2年おき開講。<br>対面 |
| AB74K12 | ユーラシア史研究-a         | 2    | 2.0 | 4      | 春ABC | 随時   |       | 柴田 大輔, 山田重郎, 岩田 啓介, 上田 裕之, 村上 宏昭 | ユーラシア史に関する卒業論文作成の指導を行う。                        | 対面   |
| AB74K22 | ユーラシア史研究-b         | 2    | 2.0 | 4      | 秋ABC | 随時   |       | 柴田 大輔, 岩田 啓介, 上田 裕之, 村上 宏昭       | ユーラシア史に関する卒業論文作成の指導を行う。                        | 対面   |
| AB74K38 | 卒業論文(ユーラシア史学)      | 8    | 6.0 | 4      | 秋ABC | 随時   |       | 柴田 大輔, 岩田 啓介, 上田 裕之, 村上 宏昭       | ユーラシア史学に関する卒業論文。                               |  |

史学(歴史地理学)

| 科目番号    | 科目名            | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期               | 曜時間  | 教室    | 担当教員   | 授業概要  | 備考  |
|---------|----------------|------|-----|--------|--------------------|------|-------|--------|---|---|
| AB75A11 | 歴史地誌学-a        | 1    | 1.0 | 2・3    | 春C                 | 木4,5 | 1H201 | 清水 克志  | 日本列島が内包する地域差や多様性に着目しながら、景観や生活文化の地域的特色と歴史的变化について理解する。                  | 西暦奇数年度開講。<br>対面   |
| AB75A21 | 歴史地誌学-b        | 1    | 1.0 | 2・3    |                    |      |       |        | 中国・朝鮮半島を含む東アジアの歴史地理的諸事象を、各事象の大陸と半島、沿岸部と内陸部などの地域差に注目しながら、相互に関連付けて理解する。 | 西暦偶数年度開講。<br>オンライン(オンデマンド型)   |
| AB75A31 | 歴史地理学研究法-a     | 1    | 1.0 | 2・3    | 春AB                | 火4   | 1C403 | 清水 克志  | 歴史地理学研究における近世および近代史料の扱い方について教授する。                                     | 西暦奇数年度開講。<br>対面   |
| AB75A41 | 歴史地理学研究法-b     | 1    | 1.0 | 2・3    | 秋AB                | 火4   | 1C403 | 清水 克志  | 歴史地理学研究における読図や作図の方法、GISの活用方法について教授する。                                 | 西暦奇数年度開講。<br>対面(オンライン併用型)   |
| AB75A51 | 歴史地理学特講-a      | 1    | 1.0 | 2・3    | 春AC<br>春B<br>夏季休業中 | 集中   | 1H201 | 三木 一彦  | ヨーロッパの歴史地理を、系統地理的な分野別に概観することによって、ヨーロッパの空間的な形成過程について概説する。              | 両日ともに1~5限で実施。<br>西暦奇数年度開講。<br>5/27, 6/3<br>対面<br>欧米歴史地理学講義aの単位取得者は履修できない。 |
| AB75A61 | 歴史地理学特講-b      | 1    | 1.0 | 2・3    | 秋学期                | 集中   |       | 三木 一彦  | ヨーロッパの中でも、とくにフランスの歴史地理を取り上げ、その歴史的展開を時間軸に沿って概説する。                      | 両日ともに1~5限実施。<br>西暦奇数年度開講。<br>対面<br>欧米歴史地理学講義bの単位取得者は履修できない。               |
| AB75B12 | 歴史地理学文献演習I-a   | 2    | 1.0 | 2 - 4  |                    |      |       |        | 歴史地理学に関する英文のテキストを購読し、それを基に歴史地理学の方法論について解説を加える。                        | 2022年度より2年おき開講。<br>オンライン(同時双方向型)  |
| AB75B22 | 歴史地理学文献演習I-b   | 2    | 1.0 | 2 - 4  |                    |      |       |        | 歴史地理学に関する英文のテキストを購読し、それを基に歴史地理学の諸問題について解説を加える。                        | 受講者は「歴史地理学文献演習I-a」を修得したものに限定する。<br>2022年度より2年おき開講。<br>対面                  |
| AB75B42 | 歴史地理学文献演習II-a  | 2    | 1.0 | 2 - 4  | 春AB                | 金4   | 1B308 | 中西 僚太郎 | 歴史地理学に関する英文のテキストを購読し、それを基に歴史地理学の方法論について解説を加える。                        | 2023年度より2年おき開講。<br>対面   |
| AB75B52 | 歴史地理学文献演習II-b  | 2    | 1.0 | 2 - 4  | 秋AB                | 金4   | 1B308 | 中西 僚太郎 | 歴史地理学に関する英文のテキストを購読し、それを基に歴史地理学の諸問題について解説を加える。                        | 受講者は「歴史地理学文献演習II-a」を修得したものに限定する。<br>2023年度より2年おき開講。<br>対面                 |
| AB75B72 | 歴史地理学文献演習III-a | 2    | 1.0 | 2 - 4  |                    |      |       |        | 歴史地理学に関する英文のテキストを購読し、それを基に歴史地理学の方法論について解説を加える。                        | 2021年度より2年おき開講。<br>オンライン(同時双方向型)  |
| AB75B82 | 歴史地理学文献演習III-b | 2    | 1.0 | 2 - 4  |                    |      |       |        | 歴史地理学に関する英文のテキストを購読し、それを基に歴史地理学の諸問題について解説を加える。                        | 2021年度より2年おき開講。<br>オンライン(同時双方向型)  |
| AB75C12 | 歴史地理学演習I-a     | 2    | 2.0 | 2 - 4  |                    |      |       |        | 歴史地理学の研究手法の習得を目的とする。学術雑誌論文の購読を通して、論文の構成方法、まとめ方などを学ぶ。                  | 2021年度より2年おき開講。<br>対面   |
| AB75C22 | 歴史地理学演習I-b     | 2    | 2.0 | 2 - 4  |                    |      |       |        | 歴史地理学の研究手法の習得を目的とする。学術雑誌論文の購読を通して、資料の収集と解読法、図化の手法などを学ぶ。               | 2021年度より2年おき開講。<br>オンライン(同時双方向型)  |

| 科目番号    | 科目名          | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間  | 教室    | 担当教員         | 授業概要  | 備考   |
|---------|--------------|------|-----|--------|------|------|-------|--------------|---|--|
| AB75C32 | 歴史地理学演習II-a  | 2    | 2.0 | 2-4    |      |      |       |              | 歴史地理学の研究手法の習得を目的とする。学術雑誌論文の購読を通して、論文の構成方法、まとめ方などを学ぶ。    | 歴史地理学コース希望の学生は2年次から履修すること。<br>2022年度より2年おき開講。<br>対面  |
| AB75C42 | 歴史地理学演習II-b  | 2    | 2.0 | 2-4    |      |      |       |              | 歴史地理学の研究手法の習得を目的とする。学術雑誌論文の購読を通して、資料の収集と解読法、図化の手法などを学ぶ。 | 受講者は「歴史地理学演習II-a」を修得したものに限る。歴史地理学コース希望の学生は2年次から履修すること。<br>2022年度より2年おき開講。<br>対面                        |
| AB75C52 | 歴史地理学演習III-a | 2    | 2.0 | 2-4    | 春AB  | 木4,5 | 1B308 | 中西 僚太郎, 清水克志 | 歴史地理学の研究手法の習得を目的とする。学術雑誌論文の購読を通して、論文の構成方法、まとめ方などを学ぶ。    | 歴史地理学コース希望の学生は2年次から履修すること。<br>2023年度より2年おき開講。<br>対面  |
| AB75C62 | 歴史地理学演習III-b | 2    | 2.0 | 2-4    | 秋AB  | 木4,5 | 1B308 | 中西 僚太郎, 清水克志 | 歴史地理学の研究手法の習得を目的とする。学術雑誌論文の購読を通して、資料の収集と解読法、図化の手法などを学ぶ。 | 受講者は「歴史地理学演習III-a」を修得したものに限る。歴史地理学コース希望の学生は2年次から履修すること。<br>2023年度より2年おき開講。<br>対面                       |
| AB75E13 | 歴史地理学実習-A    | 3    | 2.0 | 2-4    |      |      |       |              | 歴史地理学研究に必要とされる文献調査、聞き取り調査や野外観察の方法を現地指導する。               | 歴史地理学コース希望の学生は2年次から履修すること。<br>2022年度より2年おき開講。<br>詳細後日周知。対面   |
| AB75E23 | 歴史地理学実習-B    | 3    | 2.0 | 2-4    | 通年   | 集中   |       | 中西 僚太郎, 清水克志 | 歴史地理学研究に必要とされる文献調査、聞き取り調査や野外観察の方法を現地指導する。               | 歴史地理学コース希望の学生は2年次から履修すること。履修は原則として歴史地理学演習の受講者に限る。<br>2023年度より2年おき開講。<br>6/10, 10/27-10/30<br>詳細後日周知。対面 |
| AB75E33 | 歴史地理学実習-C    | 3    | 2.0 | 2-4    |      |      |       |              | 歴史地理学研究に必要とされる文献調査、聞き取り調査や野外観察の方法を現地指導する。               | 2021年度より2年おき開講。<br>詳細後日周知。対面   |
| AB75K12 | 歴史地理学研究-a    | 2    | 2.0 | 4      | 春ABC | 随時   | 1B202 | 中西 僚太郎, 清水克志 | 歴史地理学コースの学生の卒論指導を春学期に即して行う。                             | 対面   |
| AB75K22 | 歴史地理学研究-b    | 2    | 2.0 | 4      | 秋ABC | 随時   | 1B202 | 中西 僚太郎, 清水克志 | 歴史地理学コースの学生の卒論指導を秋学期に即して行う。                             | 対面   |
| AB75K38 | 卒業論文(歴史地理学)  | 8    | 6.0 | 4      | 秋ABC | 随時   |       | 中西 僚太郎, 清水克志 | 歴史地理学コースの卒業論文である。                                       | 対面   |

考古学・民俗学(専門基礎科目)

| 科目番号    | 科目名     | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室    | 担当教員 | 授業概要   | 備考   |
|---------|---------|------|-----|--------|------|-----|-------|------|--|--|
| AB80A11 | 先史学概説-a | 1    | 1.0 | 1-2    | 春AB  | 金3  | 1H101 | 三宅 裕 | 人類史を理解するための方法・内容について具体的な事例を提示しつつ解説する。縄文時代をテーマとし、集落構造を中心に、環状列石、環状木柱列、周堤墓などの遺構についても解説し、縄文社会への理解を深める。 | 対面   |
| AB80A21 | 先史学概説-b | 1    | 1.0 | 1-2    | 秋AB  | 金3  | 1H101 | 三宅 裕 | 人類史を理解するために先史学では何が行われているのか、具体的な事例を扱いながら解説する。縄文時代をテーマとし、生業を中心に、装身具、石器などの遺物についても解説し、縄文社会への理解を深める。    | 対面   |
| AB80B11 | 考古学概説-a | 1    | 1.0 | 1-2    | 春AB  | 木3  | 1H101 | 滝沢 誠 | 考古学とはどのような学問か。考古学の射程と限界について、研究の到達点と問題点に言及しつつ解説する。とくに、考古学の方法について講義をおこなう。                            | 対面   |
| AB80B21 | 考古学概説-b | 1    | 1.0 | 1-2    | 秋AB  | 木3  | 1H101 | 滝沢 誠 | 考古学とはどのような学問か。考古学の射程と限界について、研究の到達点と問題点に言及しつつ解説する。とくに、日本考古学の成果と課題について講義をおこなう。                       | ★2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(人文学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない)<br>対面 |

| 科目番号    | 科目名     | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員  | 授業概要   | 備考   |
|---------|---------|------|-----|--------|------|-----|----|-------|--|--|
| AB80C11 | 民俗学概説   | 1    | 1.0 | 1・2    | 春AB  | 金4  |    | 中野 泰  | 日本の民俗学の誕生と、20世紀における展開について、柳田国男等の研究者を取り上げ、その思想と方法に焦点を当てて概説し、家・家族の民俗に焦点をあてながら、民俗学的思考法の課題と可能性を考察する。 | 考古学・民俗学専攻希望の学生はAC50E11と合わせて民俗学の専門基礎科目とする(人文学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない)<br>オンライン(同時双方向型)<br>manabaで後日通知する |
| AB80E11 | 文化人類学概説 | 1    | 1.0 | 1・2    | 秋AB  | 木4  |    | 中村 友香 | 諸社会は世界をどのように知覚してきたのか?理解してきたのか?文化的な活動に焦点を当てて、そこに見いだされる人間集団の根本的な問題について考察する。                        | 考古学・民俗学専攻希望の学生はAC50E01と合わせて文化人類学の専門基礎科目とする<br>オンライン(同時双方向型)<br>詳細はmanabaで後日通知する                        |

考古学・民俗学(先史学・考古学)

| 科目番号    | 科目名        | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室    | 担当教員              | 授業概要  | 備考   |
|---------|------------|------|-----|--------|------|-----|-------|-------------------|---|--|
| AB81B11 | 先史学特講I-a   | 1    | 1.0 | 2 - 4  |      |     |       |                   | 先史学研究にもとめられる人類史と地球環境史に関する学際的な知識を身に付けることを目的とし、人類が取り巻く環境やその変化にどの様に適応してきたかを論じていく。                          | 西暦偶数年度開講。<br>対面                                  |
| AB81B21 | 先史学特講I-b   | 1    | 1.0 | 2 - 4  |      |     |       |                   | 先史学研究にもとめられる人類史と地球環境史に関する学際的な知識を身に付けることを目的とし、ヒトが社会や文化の発展と共に農耕や集落構築などを通じていかに環境を改造してきたかを論じていく。            | 西暦偶数年度開講。<br>対面<br>授業形態は状況に応じてオンラインほかに変更する可能性がある |
| AB81B31 | 先史学特講II-a  | 1    | 1.0 | 2 - 4  | 春AB  | 火4  | 1H201 | 板橋 悠              | 先史学研究で扱われる理論を理解し応用することを目的とし、各回で人類が取り巻く環境にどの様に適応してきたかを推測する理論やモデルを取り上げて議論する、双方向型の授業を行う。                   | 西暦奇数年度開講。<br>対面                                  |
| AB81B41 | 先史学特講II-b  | 1    | 1.0 | 2 - 4  | 秋AB  | 火4  | 1H201 | 板橋 悠              | 先史学研究で扱われる理論を理解し応用することを目的とし、先史集団がどのように農耕社会や都市文明を形成してきたかを説明する理論やモデルを取り上げて議論する、双方向型の授業を行う。                | 西暦奇数年度開講。<br>対面                                  |
| AB81B51 | 先史学特講III-a | 1    | 1.0 | 2 - 4  | 春AB  | 月4  | 1H101 | 三宅 裕              | 西アジア先史時代における生業のあり方を検討し、狩猟採集社会から農耕牧畜社会への移行について論じる。   | 西暦奇数年度開講。<br>対面                                  |
| AB81B61 | 先史学特講III-b | 1    | 1.0 | 2 - 4  | 秋AB  | 月4  | 1D201 | 三宅 裕              | 西アジア先史時代における生業のあり方を検討し、動物と人間の関係性、家畜飼育の様相、遊牧の開始、乳利用の意義などについて解説する。  | 西暦奇数年度開講。<br>対面                                  |
| AB81B71 | 先史学特講IV-a  | 1    | 1.0 | 2 - 4  |      |     |       |                   | アナトリア(トルコ)の事例を中心に、西アジアの先史時代を概観する。旧石器時代から新石器時代までの人類の適応戦略について検討する。  | 西暦偶数年度開講。<br>対面                                  |
| AB81B81 | 先史学特講IV-b  | 1    | 1.0 | 2 - 4  |      |     |       |                   | アナトリア(トルコ)の事例を中心に、西アジアの先史時代から古代について概観する。銅器時代から青銅器時代までの、都市化の過程と都市社会について検討する。                             | 西暦偶数年度開講。<br>対面                                  |
| AB81H13 | 先史学実習-A    | 3    | 1.0 | 2 - 4  | 秋学期  | 集中  |       | 三宅 裕, 谷口 陽子, 板橋 悠 | 1週間の室内実習を行う。  | 2023年度より3年おき開講。<br>対面                            |
| AB81H23 | 先史学実習-B    | 3    | 1.0 | 2 - 4  |      |     |       |                   | 1週間の野外・室内実習を行う。   | 2020年度より3年おき開講。<br>対面                            |
| AB81H33 | 先史学実習-C    | 3    | 1.0 | 2 - 4  |      |     |       |                   | 1週間の野外・室内実習を行う。   | 2021年度より3年おき開講。<br>対面                            |
| AB81H43 | 先史学実習-D    | 3    | 1.0 | 2 - 4  |      |     |       |                   | 1週間の室内実習を行う。  | 2022年度より3年おき開講。<br>対面                            |
| AB82B11 | 考古学特講I-a   | 1    | 1.0 | 2 - 4  | 春AB  | 月5  | 1H101 | 滝沢 誠              | 日本列島における国家の出現や基層文化の形成を中心テーマとし、古墳時代をめぐる諸問題について講義を行う。   | 西暦奇数年度開講。<br>対面                                  |
| AB82B21 | 考古学特講I-b   | 1    | 1.0 | 2 - 4  | 秋AB  | 月5  | 1H101 | 滝沢 誠              | 日本列島における国家の形成を中心テーマとし、古墳時代の社会と文化について講義を行う。  | 西暦奇数年度開講。<br>対面                                  |
| AB82B31 | 考古学特講II-a  | 1    | 1.0 | 2 - 4  |      |     |       |                   | 東アジア世界(おもに朝鮮半島)との交流をテーマとし、古墳時代の社会と文化について講義をおこなう。  | 西暦偶数年度開講。<br>対面<br>授業形態は状況に応じてオンラインほかに変更する可能性がある |
| AB82B41 | 考古学特講II-b  | 1    | 1.0 | 2 - 4  |      |     |       |                   | 古墳時代の鉄器生産(主に武器・武具)をとりあげ、それらが国家形成期の日本列島社会に果たした役割について講義をおこなう。   | 西暦偶数年度開講。<br>対面<br>授業形態は状況に応じてオンラインほかに変更する可能性がある |
| AB82B51 | 考古学特講III-a | 1    | 1.0 | 2 - 4  | 春AB  | 木4  | 1B408 | 前田 修              | 遺物から過去の社会を研究する一例として石器研究を取り上げ、概説的な知識から専門的な研究実践のノウハウまで、包括的なスキルを習得することを目指す。おもに、石材の獲得、石器の製作技術、使用方法について解説する。 | 西暦奇数年度開講。<br>対面                                  |

| 科目番号    | 科目名             | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 教室         | 担当教員       | 授業概要   | 備考  |
|---------|-----------------|------|-----|--------|------|-----|------------|------------|--|---|
| AB82B61 | 考古学特講III-b      | 1    | 1.0 | 2-4    | 秋AB  | 木4  | 1B408      | 前田 修       | 遺物から過去の社会を研究する一例として石器研究を取り上げ、概説的な知識から専門的な研究実践のノウハウまで、包括的なスキルを習得することを旨とする。おもに、石器の型式について、日本と西アジアの石器をとりあげて解説する。 | 西暦奇数年度開講。<br>対面   |
| AB82B71 | 考古学特講IV-a       | 1    | 1.0 | 2-4    |      |     |            |            | 考古学研究における理論と方法の多様性について、生業・技術・交易・ジェンダー研究など実例を取り上げて解説する。   | 西暦偶数年度開講。<br>対面   |
| AB82B81 | 考古学特講IV-b       | 1    | 1.0 | 2-4    |      |     |            |            | 考古学研究における理論と方法の多様性について、住居・服飾・儀礼・埋葬研究など実例を取り上げて解説する。  | 西暦偶数年度開講。<br>対面   |
| AB82H13 | 考古学実習-A         | 3    | 1.0 | 2-4    |      |     |            |            | 1週間程度の野外実習を行う。受講生は、定められた実習期間のうち必要な日数分の野外実習に参加する。   | 2021年度より3年おき開講。<br>含野外調査 対面   |
| AB82H23 | 考古学実習-B         | 3    | 1.0 | 2-4    |      |     |            |            | 1週間の野外実習を行う。受講生は、定められた実習期間のうち必要な日数分の野外実習に参加する。   | 2022年度より3年おき開講。<br>含野外調査 対面   |
| AB82H33 | 考古学実習-C         | 3    | 1.0 | 2-4    | 秋学期  | 集中  |            | 滝沢 誠, 前田 修 | 1週間の野外実習を行う。受講生は、定められた実習期間のうち必要な日数分の野外実習に参加する。   | 2023年度より3年おき開講。<br>含野外調査 対面   |
| AB82H43 | 考古学実習-D         | 3    | 1.0 | 2-4    |      |     |            |            | 1週間の野外実習を行う。受講生は、定められた実習期間のうち必要な日数分の野外実習に参加する。   | 2020年度より3年おき開講。<br>含野外調査 対面   |
| AB83A11 | 物質資料研究法-a       | 1    | 1.0 | 1-2    | 春AB  | 木6  | 1B403      | 前田 修       | 物質資料研究に必要な室内調査(遺物の分析)の基本技術を学ぶ。   | 使用する器材の数に限りがあるため、以下に該当する学生のみ履修を制限します。<br>・人文学類および総合学域群の1年生で、人文学類考古学・民俗学専攻に進む予定の者。<br>・人文学類の2-4年生で、先史学・考古学演習を履修予定あるいは履修済みの者。<br>対面 |
| AB83A21 | 物質資料研究法-b       | 1    | 1.0 | 1-2    | 秋AB  | 木6  | 1B403      | 前田 修       | 実物資料に触れながら、考古学研究に必要な室内調査(遺物の図化)の基本技術を学ぶ。   | 使用する器材の数に限りがあるため、以下に該当する学生のみ履修を制限します。<br>・人文学類および総合学域群の1年生で、人文学類考古学・民俗学専攻に進む予定の者。<br>・人文学類の2-4年生で、先史学・考古学演習を履修中あるいは履修済みの者。<br>対面  |
| AB83A31 | 物質資料研究法-c       | 1    | 1.0 | 1-2    | 春C   | 集中  |            | 前田 修       | 考古学研究に必要な野外調査の基本技術(地形測量)を学ぶ。屋外で測量機材を用いた作業をする。  | 使用する器材の数に限りがあるため、以下に該当する学生のみ履修を制限します。<br>・人文学類および総合学域群の1年生で、人文学類考古学・民俗学専攻に進む予定の者。<br>・人文学類の2-4年生で、先史学・考古学演習を履修中あるいは履修済みの者。<br>対面  |
| AB83C11 | 先史学・考古学外書講読I-a  | 1    | 1.0 | 2-3    | 春AB  | 金4  | 1C406      | 谷口 陽子      | 専門分野の英語書籍、論文を購読し、内容について議論する。要予習。   | 西暦奇数年度開講。<br>対面   |
| AB83C21 | 先史学・考古学外書講読I-b  | 1    | 1.0 | 2-3    | 秋AB  | 金4  | 1C406      | 谷口 陽子      | 専門分野の英語書籍、論文を購読し、内容について議論する。ピア・レビュー形式。要予習。   | 西暦奇数年度開講。<br>対面   |
| AB83C31 | 先史学・考古学外書講読II-a | 1    | 1.0 | 2-3    |      |     |            |            | 専門分野の英語書籍、論文を購読し、内容について議論する。ピア・レビュー形式。要予習。   | 西暦偶数年度開講。<br>実務経験教員 対面<br>授業形態は状況に応じて変更する可能性がある   |
| AB83C41 | 先史学・考古学外書講読II-b | 1    | 1.0 | 2-3    |      |     |            |            | 専門分野の英語書籍、論文を購読し、内容について議論する。ピア・レビュー形式。要予習。   | 西暦偶数年度開講。<br>実務経験教員 対面<br>授業形態は状況に応じて変更する可能性がある   |
| AB83E11 | 考古学方法論I-a       | 1    | 1.0 | 2-3    | 春AB  | 金2  | 共同利用棟 A203 | 谷口 陽子      | 考古学研究に用いられる自然科学的な方法論を解説する。出土遺物の材質や製作技法、および年代、産地を探るための自然科学的な研究方法や、民族的な比較研究方法などを、具体的な事例を基に理解を深める。              | 西暦奇数年度開講。<br>実務経験教員 対面  |
| AB83E21 | 考古学方法論I-b       | 1    | 1.0 | 2-3    | 秋AB  | 金2  | 1C406      | 谷口 陽子      | 先史時代から利用されている物質を、製作技法・材料の点から解説する。  | 西暦奇数年度開講。<br>実務経験教員 対面  |
| AB83E31 | 考古学方法論II-a      | 1    | 1.0 | 2-3    |      |     |            |            | 考古民族的な調査法や考古科学によって明らかにされた物質生産の歴史と技術を解説する。  | 西暦偶数年度開講。<br>実務経験教員 対面  |

| 科目番号    | 科目名            | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 教室                  | 担当教員                          | 授業概要  | 備考                            |
|---------|----------------|------|-----|--------|------|-----|---------------------|-------------------------------|---|-------------------------------|
| AB83E41 | 考古学方法論II-b     | 1    | 1.0 | 2・3    |      |     |                     |                               | 彩色を持つ文化遺産を中心に、古典技法書と考古遺物の化学分析による結果に触れながら考古学的な解釈を行う。 | 西暦偶数年度開講。実務経験教員。対面            |
| AB83F12 | 先史学・考古学演習I-a   | 2    | 1.0 | 2・3    |      |     |                     |                               | 先史学、考古学に関する研究テーマを各自で探求し、それを深化させることを目標に、ゼミ形式で演習を行う。  | 2021年度より3年おき開講。実務経験教員。対面      |
| AB83F22 | 先史学・考古学演習I-b   | 2    | 1.0 | 2・3    |      |     |                     |                               | 先史学、考古学に関する研究テーマを各自で探求し、それを深化させることを目標に、ゼミ形式で演習を行う。  | 2021年度より3年おき開講。対面             |
| AB83F32 | 先史学・考古学演習I-c   | 2    | 1.0 | 2・3    |      |     |                     |                               | 先史学、考古学に関する研究テーマを各自で探求し、それを深化させることを目標に、ゼミ形式で演習を行う。  | 2021年度より3年おき開講。対面             |
| AB83F42 | 先史学・考古学演習II-a  | 2    | 1.0 | 2・3    |      |     |                     |                               | 先史学、考古学に関する研究テーマを各自で探求し、それを深化させることを目標に、ゼミ形式で演習を行う。  | 2022年度より3年おき開講。対面             |
| AB83F52 | 先史学・考古学演習II-b  | 2    | 1.0 | 2・3    |      |     |                     |                               | 先史学、考古学に関する研究テーマを各自で探求し、それを深化させることを目標に、ゼミ形式で演習を行う。  | 2022年度より3年おき開講。対面             |
| AB83F62 | 先史学・考古学演習II-c  | 2    | 1.0 | 2・3    |      |     |                     |                               | 先史学、考古学に関する研究テーマを各自で探求し、それを深化させることを目標に、ゼミ形式で演習を行う。  | 2022年度より3年おき開講。対面             |
| AB83G12 | 先史学・考古学演習III-a | 2    | 1.0 | 2・3    | 春AB  | 火3  | 共同利用棟A102、共同利用棟A103 | 三宅 裕, 滝沢 誠, 谷口 陽子, 前田 修, 板橋 悠 | 先史学、考古学に関する研究テーマを各自で探求し、それを深化させることを目標に、ゼミ形式で演習を行う。  | 2023年度より3年おき開講。対面             |
| AB83G22 | 先史学・考古学演習III-b | 2    | 1.0 | 2・3    | 秋AB  | 火3  | 共同利用棟A102、共同利用棟A103 | 三宅 裕, 滝沢 誠, 谷口 陽子, 前田 修, 板橋 悠 | 先史学、考古学に関する研究テーマを各自で探求し、それを深化させることを目標に、ゼミ形式で演習を行う。  | 2023年度より3年おき開講。対面             |
| AB83G32 | 先史学・考古学演習III-c | 2    | 1.0 | 2・3    | 春C秋C | 火3  | 共同利用棟A102、共同利用棟A103 | 三宅 裕, 滝沢 誠, 谷口 陽子, 前田 修, 板橋 悠 | 先史学、考古学に関する研究テーマを各自で探求し、それを深化させることを目標に、ゼミ形式で演習を行う。  | 2023年度より3年おき開講。対面             |
| AB83G42 | 先史学・考古学演習IV-a  | 2    | 1.0 | 2・3    |      |     |                     |                               | 先史学、考古学に関する研究テーマを各自で探求し、それを深化させることを目標に、ゼミ形式で演習を行う。  | 2020年度より3年おき開講。               |
| AB83G52 | 先史学・考古学演習IV-b  | 2    | 1.0 | 2・3    |      |     |                     |                               | 先史学、考古学に関する研究テーマを各自で探求し、それを深化させることを目標に、ゼミ形式で演習を行う。  | 2020年度より3年おき開講。オンライン(同時双方向型)  |
| AB83G62 | 先史学・考古学演習IV-c  | 2    | 1.0 | 2・3    |      |     |                     |                               | 先史学、考古学に関する研究テーマを各自で探求し、それを深化させることを目標に、ゼミ形式で演習を行う。  | 2020年度より3年おき開講。オンライン(オンデマンド型) |
| AB83K12 | 先史学・考古学研究-a    | 2    | 2.0 | 4      | 春ABC | 水2  | 1B210               | 三宅 裕, 滝沢 誠, 谷口 陽子, 前田 修, 板橋 悠 | 先史学、考古学に関する卒業論文の指導を行う。                              | 対面                            |
| AB83K22 | 先史学・考古学研究-b    | 2    | 2.0 | 4      | 秋ABC | 水2  | 1B210               | 三宅 裕, 滝沢 誠, 谷口 陽子, 前田 修, 板橋 悠 | 先史学、考古学に関する卒業論文の指導を行う。                              | 対面                            |
| AB83K38 | 卒業論文(先史学・考古学)  | 8    | 6.0 | 4      | 秋ABC | 随時  |                     | 三宅 裕, 滝沢 誠, 谷口 陽子, 前田 修, 板橋 悠 | 先史学・考古学に関する卒業論文。                                    |                               |

考古学・民俗学(民俗学・文化人類学)

| 科目番号    | 科目名      | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限  | 教室        | 担当教員  | 授業概要  | 備考                |
|---------|----------|------|-----|--------|------|------|-----------|-------|---|-------------------|
| AB84A11 | 民俗学特講-a  | 1    | 1.0 | 2-4    | 春AB  | 月5   | 共同利用棟A201 | 武井 基晃 | 民俗学の事例分析を通して、調査の視点・研究の方法の検討を行う。                     | 対面<br>manabaで通知する |
| AB84A21 | 民俗学特講-b  | 1    | 1.0 | 2-4    | 秋AB  | 月5   | 共同利用棟A201 | 武井 基晃 | 最新の研究事例を検討し、民俗学の理論的展望を考える。                          | 対面<br>manabaで通知する |
| AB84A31 | 民俗学特講-c  | 1    | 1.0 | 2-4    | 春C   | 月4,5 | 共同利用棟A201 | 武井 基晃 | 東アジアの民俗儀礼について講義する                                   | 対面<br>manabaで通知する |
| AB84B11 | 民俗史料講義-a | 1    | 1.0 | 2-4    | 春AB  | 木3   | 1C306     | 武井 基晃 | 民俗・生活などについて書かれた近世における一般向けの読み物を扱い、民俗学の史料批判のあり方を検討する。 | 西暦奇数年度開講。対面       |



| 科目番号    | 科目名         | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期        | 曜時限      | 教室    | 担当教員               | 授業概要   | 備考   |
|---------|-------------|------|-----|--------|-------------|----------|-------|--------------------|--|--|
| AB84B21 | 民俗史料講義-b    | 1    | 1.0 | 2-4    | 秋AB         | 木3       | 1C306 | 中野 泰               | 民俗について書かれた様々な資料を幅広く扱い、民俗学における史料批判のあり方を検討する。  | 西暦奇数年度開講。<br>対面                                    |
| AB84B31 | 民俗史料講義-c    | 1    | 1.0 | 2-4    | 秋C          | 木3,4     | 1C306 | 武井 基晃              | 明治時代に刊行された民俗の報告などを中心に、民俗学における史料批判のあり方を検討する。  | 西暦奇数年度開講。<br>対面                                    |
| AB84C12 | 民俗学研究法-a    | 2    | 1.0 | 3      | 春AB         | 金3       | 1B310 | 徳丸 亜木, 中野 泰, 武井 基晃 | 民俗学の卒業論文に取り組む人文学類の3年生を対象に課題設定のしかたについて指導を行う。  | 民俗学で卒業論文を書く人文学類生に限る<br>対面<br>manabaで通知する           |
| AB84C22 | 民俗学研究法-b    | 2    | 1.0 | 3      | 秋AB         | 金3       | 1B310 | 徳丸 亜木, 中野 泰, 武井 基晃 | 民俗学の卒業論文に取り組む人文学類の3年生を対象に調査計画の立てかた、調査成果の報告のしかたや論文作成の指導を行う。   | 民俗学で卒業論文を書く人文学類生に限る<br>対面<br>manabaで通知する           |
| AB84C32 | 民俗学研究法-c    | 2    | 1.0 | 3      | 春C秋C        | 金3       | 1B310 | 徳丸 亜木, 中野 泰, 武井 基晃 | 民俗学の卒業論文に取り組む人文学類の3年生を対象に調査成果の分析のしかたや論文作成の指導を行う。   | 民俗学で卒業論文を書く人文学類生に限る<br>対面<br>manabaで通知する           |
| AB84E12 | 民俗学演習-a     | 2    | 1.0 | 2-4    | 春AB         | 月3       | 1B310 | 武井 基晃              | 民俗学の最新の論文を検討する。特に論文内の問いと答え、目的と成果を明確に意識して読むことを学ぶ。   | 人文学類と比較文化学類の学生に限る。<br>対面<br>詳細はmanabaで通知           |
| AB84E22 | 民俗学演習-b     | 2    | 1.0 | 2-4    | 秋AB         | 月3       | 1B310 | 武井 基晃              | 問い・目的の立て方を軸に論文を読み、構成や事例の提示のしかたなど論文作成の方法を身に付ける。   | 人文・文化学群の学生に限る。<br>対面<br>詳細はmanaba参照                |
| AB84E32 | 民俗学演習-c     | 2    | 1.0 | 2-4    | 秋C          | 月3,4     | 1B310 | 武井 基晃              | 民俗学の最新の論文について、特に論文の問いと研究史の連関について学ぶ。  | 人文学類の学生に限る。<br>対面                                  |
| AB84E52 | 比較民俗学演習-a   | 2    | 1.0 | 2-4    | 春AB         | 火3       | 1B201 | 中野 泰               | 民俗学における比較の意義を、外国語文献も含めて輪読し、検討する。   | 人文学類と比較文化学類の学生に限る。<br>対面                           |
| AB84E62 | 比較民俗学演習-b   | 2    | 1.0 | 2-4    | 秋AB         | 火3       | 1B201 | 中野 泰               | 民俗学における比較の意義を、テーマ研究発表・ディスカッションを通じて考察する。  | 人文学類の学生に限る。<br>対面                                  |
| AB84E72 | 比較民俗学演習-c   | 2    | 1.0 | 2-4    | 春C          | 火3,4     | 1B201 | 中野 泰               | 民俗学における比較の理論的位置づけについて、議論を行い、その位置づけを表現する作法を身に付ける。   | 人文学類の学生に限る。<br>対面                                  |
| AB84F11 | 民俗学調査法-A    | 1    | 1.0 | 2-4    | 春BC         | 水6       | 1C403 | 中野 泰, 武井 基晃, 徳丸 亜木 | 民俗学のフィールドワークの調査法について、実際に調査に出るために不可欠な事前指導を行う。人文学類で民俗学を専攻(希望)する学生を対象とし、民俗学の専門基礎科目の履修が参加資格となる。  | 人文学類の学生に限る<br>西暦奇数年度開講。<br>対面                      |
| AB84F21 | 民俗学調査法-B    | 1    | 1.0 | 2-4    |             |          |       |                    | 民俗調査のフィールドワークに実際に出ることを想定し、調査法について事前準備を行う。人文学類で民俗学を専攻(希望)する学生を対象とし、民俗学の専門基礎科目の履修が参加資格となる。   | 人文学類の学生に限る<br>西暦偶数年度開講。<br>2023年度開講せず。<br>対面       |
| AB84G15 | 民俗学実習-A     | 5    | 2.0 | 2-4    | 秋学期<br>秋ABC | 集中<br>水6 | 1C403 | 中野 泰, 武井 基晃, 徳丸 亜木 | フィールドワークを行い調査報告書を執筆する。人文学類で民俗学を専攻(希望)する学生を対象とする。民俗学の専門基礎科目、春学期の民俗学調査法の履修が参加資格となる。  | 人文学類の学生に限る<br>西暦奇数年度開講。<br>含野外調査。対面                |
| AB84G25 | 民俗学実習-B     | 5    | 2.0 | 2-4    |             |          |       |                    | フィールドワークを行い調査報告書を執筆する。人文学類で民俗学を専攻(希望)する学生を対象とする。民俗学の専門基礎科目、春学期の民俗学調査法の履修が参加資格となる。  | 人文学類の学生に限る<br>西暦偶数年度開講。<br>2023年度開講せず。<br>含野外調査。対面 |
| AB85A11 | 文化人類学講義I-a  | 1    | 1.0 | 2-4    | 春AB         | 木2       | 1C210 | 中村 友香              | 人類学はフィールドワークと先行の民族誌と理論の間のインタラクティブな関係から生まれる。フィールドワークで得られたデータをどの記述概念を使って記述して、どの分析概念を使って考察するのかは、極めて重要だ。民族誌を批判的に使いつつ、人類学における概念の役割について考察する。 | 西暦奇数年度開講。<br>対面                                    |
| AB85A21 | 文化人類学講義I-b  | 1    | 1.0 | 2-4    | 秋AB         | 木2       | 1C210 | 中村 友香              | 食べるという行為は、私たちにとってありふれた日常的な営みである。本授業では、私たちの生に欠かすことのできない食をめぐるさまざまな実践、習慣、取り組み、儀礼などを事例とし、人類学的理論と結びつけながら食べるという行為を考える。                       | 西暦奇数年度開講。<br>対面                                    |
| AB85A31 | 文化人類学講義II-a | 1    | 1.0 | 2-4    |             |          |       |                    | 本講義では、病いや医療・治療に関する人類学的研究を紹介する。もっとも身近なもののひとつである自らの身体を人類学はどのように扱い、どのように論じてきたのかを学ぶ。   | 西暦偶数年度開講。<br>2023年度開講せず。                           |
| AB85A41 | 文化人類学講義II-b | 1    | 1.0 | 2-4    |             |          |       |                    | 本講義では、身体と環境についての人類学的議論をとりあつかう。   | 西暦偶数年度開講。<br>2023年度開講せず。<br>対面                     |
| AB85E12 | 文化人類学演習I-a  | 2    | 1.0 | 2-4    | 春AB         | 木5       | 1B210 | 中村 友香              | 人類学の様々な民族誌を取り上げて、問題の立て方、記述の方法、根拠として使われたデータ、分析概念、導かれた答えについて批判的に検討を加え、民族誌の読み方と書き方について理解を深める。   | 西暦奇数年度開講。<br>対面                                    |
| AB85E22 | 文化人類学演習I-b  | 2    | 1.0 | 2-4    | 秋AB         | 木5       | 1B210 | 中村 友香              | 民族誌的著作および文化人類学の論文の読解を通して、問いの立て方、調査手法、学術的な記述法について学ぶ。  | 西暦奇数年度開講。<br>対面                                    |
| AB85E32 | 文化人類学演習II-a | 2    | 1.0 | 2-4    |             |          |       |                    | 民族誌的著作もしくは文化人類学の論文の読解を通して、問いの立て方、調査手法、学術的な記述法について学ぶ。特に、身体に関するテーマを中心とする。  | 西暦偶数年度開講。<br>2023年度開講せず。                           |

| 科目番号    | 科目名             | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期        | 曜時間      | 教室              | 担当教員                      | 授業概要  | 備考   |
|---------|-----------------|------|-----|--------|-------------|----------|-----------------|---------------------------|---|--|
| AB85E42 | 文化人類学演習II-b     | 2    | 1.0 | 2 - 4  |             |          |                 |                           | 民族誌的著作もしくは文化人類学の論文の読解を通して、問いの立て方、調査手法、学術的な記述法について学ぶ。特に、環境に関するテーマを中心とする。                                       | 西暦偶数年度開講。<br>2023年度開講せず。<br>対面                     |
| AB85F11 | 文化人類学調査法-A      | 1    | 1.0 | 2 - 4  | 春AB         | 水6       | 1B403           | 中村 友香                     | 人類学における調査を実践しながら学び、様々な調査方法の応用可能性と限界について考察する。人文学類で文化人類学を専攻（希望）するものに限る、事前に文化人類学の専門基礎科目を履修しておくこと。                | 人文学類の学生に限る<br>西暦奇数年度開講。<br>対面                      |
| AB85F21 | 文化人類学調査法-B      | 1    | 1.0 | 2 - 4  |             |          |                 |                           | 人類学における調査を実践しながら学び、様々な調査方法の応用可能性と限界について考察する。人文学類で文化人類学を専攻（希望）するものに限る、事前に文化人類学の専門基礎科目を履修しておくこと。                | 人文学類の学生に限る<br>西暦偶数年度開講。<br>2023年度開講せず。             |
| AB85G15 | 文化人類学実習-A       | 5    | 2.0 | 2 - 4  | 秋学期<br>秋ABC | 集中<br>水6 | 1B403           | 中村 友香                     | フィールドワークの研究計画書を準備した後、5日～6日程度のフィールドワークを集中的に行う。その後、民族誌を執筆して発表する。人文学類で文化人類学を専攻（希望）するものに限る。春学期に文化人類学調査法を履修しておくこと。 | 人文学類の学生に限る<br>西暦奇数年度開講。<br>含野外調査。対面                |
| AB85G25 | 文化人類学実習-B       | 5    | 2.0 | 2 - 4  |             |          |                 |                           | フィールドワークの研究計画書を準備した後、5日～6日程度のフィールドワークを集中的に行う。その後、民族誌を執筆して発表する。人文学類で文化人類学を専攻（希望）するものに限る。春学期に文化人類学調査法を履修しておくこと。 | 人文学類の学生に限る<br>西暦偶数年度開講。<br>2023年度開講せず。<br>含野外調査。対面 |
| AB86K12 | 民俗学・文化人類学研究-a   | 2    | 2.0 | 4      | 春ABC        | 応談       | 1C401,<br>1C402 | 徳丸 亜木, 中野 泰, 武井 基晃, 中村 友香 |   | 詳細後日周知。対面  |
| AB86K22 | 民俗学・文化人類学研究-b   | 2    | 2.0 | 4      | 秋ABC        | 応談       | 1C401,<br>1C402 | 徳丸 亜木, 中野 泰, 武井 基晃, 中村 友香 |   | 対面   |
| AB86K38 | 卒業論文(民俗学・文化人類学) | 8    | 6.0 | 4      | 秋ABC        | 随時       |                 | 徳丸 亜木, 中野 泰, 武井 基晃, 中村 友香 |   |  |

言語学(専門基礎科目)

| 科目番号    | 科目名       | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室    | 担当教員   | 授業概要  | 備考   |
|---------|-----------|------|-----|--------|------|-----|-------|--|---|--|
| AB90A11 | 言語学概論-a   | 1    | 1.0 | 1      | 春AB  | 火1  | 1C210 | 池田 潤, 臼山 利信, 佐々木 勲人, ジャクタ ブルノ, ダニエル フィリップ, 住大 恭康       | 世界の多様な言語を概観した上で、言語とは何かについてともに考える。   | ★2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(人文学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない)<br>対面<br>状況によってはオンラインに変更する可能性があります。 |
| AB90A21 | 言語学概論-b   | 1    | 1.0 | 1      | 秋AB  | 火1  | 1C210 | 池田 潤   | 言語の音韻、語形、構文、意味を分析するための基礎知識を学び、それらを未知の言語データに適用して初歩的な言語分析を体験する。   | 対面<br>状況によってはオンラインに変更する可能性があります。   |
| AB90A31 | 音声学概論     | 1    | 1.0 | 1      | 春AB  | 木4  |       | 黄 賢暲   | This course provides an introduction to the study of human speech sounds. Various aspects of speech production and perception will be discussed, involving articulatory apparatus, phonetic transcription, and basic acoustics of speech. | 英語で授業。<br>オンライン(同時双方向型)  |
| AB90A51 | 音声学概論-b   | 1    | 1.0 | 1      | 秋AB  | 木4  |       | 黄 賢暲   | This course focuses on the acoustic nature of speech, with special attention to the source-filter theory and the relation between airflow and turbulence.   | 英語で授業。<br>オンライン(同時双方向型)  |
| AB90A61 | 音声学概論-c   | 1    | 1.0 | 2 - 4  | 秋C   | 集中  |       | 黄 賢暲   | Beyond segments, this course covers suprasegmentals of speech sounds and their acoustic correlates. Perceptual aspects of prosody will be also addressed.   | 英語で授業。<br>オンライン(同時双方向型)  |
| AB90B11 | 応用言語学概論-a | 1    | 1.0 | 1・2    | 春AB  | 火6  |       | 卯城 祐司, 平井 明代, 高木 智世, 小野 雄一, 田川 拓海, 土方 裕子, 柳沢 明文, 小泉 利恵 | 応用言語学全般にわたり概説する。  | オンライン(同時双方向型)  |
| AB90B21 | 応用言語学概論-b | 1    | 1.0 | 1・2    | 秋AB  | 火6  |       | 卯城 祐司, 平井 明代, 高木 智世, 小野 雄一, 田川 拓海, 土方 裕子, 柳沢 明文, 小泉 利恵 | 応用言語学全般にわたり概説する。  | ★2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(人文学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない)<br>オンライン(同時双方向型)                    |
| AB90B31 | 応用言語学概論-c | 1    | 1.0 | 1・2    | 春C   | 集中  |       | 卯城 祐司, 平井 明代, 高木 智世, 小野 雄一, 田川 拓海, 土方 裕子, 柳沢 明文, 小泉 利恵 | 応用言語学全般にわたり概説する。  | 2018年度以前入学者の人文学類生のみ受講可。<br>オンライン(同時双方向型)   |

| 科目番号    | 科目名      | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室    | 担当教員                       | 授業概要   | 備考  |
|---------|----------|------|-----|--------|------|-----|-------|----------------------------|--|---|
| AB90C11 | 日本語学概論-a | 1    | 1.0 | 1・2    | 春AB  | 木6  |       | 橋本 修                       | 日本語の、主として社会的な側面について解説する。日本語に関する社会調査の例についても一部取り扱う。  | G科目。オンライン(オンデマンド型)  |
| AB90C21 | 日本語学概論-b | 1    | 1.0 | 1・2    | 秋AB  | 木6  |       | 菅野 倫匡, 大倉 浩                | 現代日本語を題材に、語彙論・文法論に関わる基本的な知識を身につけるとともに、日本語の観察の仕方や分析の仕方を習得する。  | G科目。オンライン(オンデマンド型)。オンライン(同時双方向型)  |
| AB90E11 | 中国語学概論   | 1    | 1.0 | 1・2    | 春AB  | 木5  | 1B202 | 佐々木 勲人                     | 中国語の基礎知識を身につけるとともに、中国語学の研究方法について学ぶ。  | 対面  |
| AB90F11 | 英語学概論-a  | 1    | 1.0 | 1・2    | 春AB  | 火5  | 1C210 | 和田 尚明                      | ことばの一定の形式(音調・強勢も含む)に対して意味がどのような規則性で対応するかという問題について、文法化などの通時的変化も考慮しながら検討する。特に、高校までに習った英文法の知識をもとに扱える現象を中心に概観し、英語の意味理解を深めるとともに、意味研究の面白さを伝える。 | 履修制限を設けることがある。<br>対面  |
| AB90F21 | 英語学概論-b  | 1    | 1.0 | 1・2    | 秋AB  | 火5  | 1C210 | 加賀 信広                      | 英語の統語的特性および形態的特性を、日本語や古い英語と対比させながら概観し、形式が語順などの統語面や形態などの語彙面にどのように反映されているかについて考える。また、英語の方言や多様性、他言語との接触についても検討し、国際共通語としての姿を理解する。            | 履修制限を設けることがある。★2018年度以前入学者の人文・文化学群コアカリキュラム(人文学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない)<br>対面<br>状況によってはオンライン(オンデマンド型) |
| AB90G11 | 仏語学概論    | 1    | 1.0 | 1・2    | 秋AB  | 金3  | 1C405 | ジャクタ ブルノ<br>ダニエル フィ<br>リップ | フランス語の特徴をふまえながら、フランス語学について概説する。  | 対面  |
| AB90H11 | 独語学概論    | 1    | 1.0 | 1・2    | 春AB  | 金5  | 1C405 | 大矢 俊明, 住大 恭康               | ドイツ語・ゲルマン語に関心のある者を対象にドイツ語を学び、研究するための基本的知識・概念について講義し、ドイツ語の特徴を明らかにする。  | CEGLOG開設の「ドイツ語基礎」を履修していなくても受講できる。<br>対面   |
| AB90J11 | 露語学概論    | 1    | 1.0 | 1・2    | 秋AB  | 木5  | 1C405 | 臼山 利信                      | 世界の中でのロシア語の位置づけやロシア語を巡る基礎知識を紹介した上で、ロシア語の音声と語形成などを中心に概観する。さらに、ロシア語の短いやさしいテキストを用いて、文の形式・機能・用法に着目しながら、研究対象としてのロシア語の特徴を整理し、研究方法についての理解を深める。  | 対面(オンライン併用型)  |

言語学(一般言語学)

| 科目番号    | 科目名        | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室    | 担当教員  | 授業概要   | 備考  |
|---------|------------|------|-----|--------|------|-----|-------|-------|--|---|
| AB91A11 | 実験音声学      | 1    | 1.0 | 2・3    | 春AB  | 木5  | 1C206 | 黄 賢暲  | This course provides training in designing and running a basic phonetic experiment, analyzing quantitative speech data and interpreting the results.   | 英語で授業。<br>対面  |
| AB91A21 | 実験言語学      | 1    | 1.0 | 2・3    | 秋AB  | 木5  | 1C206 | 黄 賢暲  | This course introduces a range of experimental research across different domains in linguistics, and provide the basics of experimental approaches. Students are expected to be able to make empirical observations for theoretical generalizations. | 英語で授業。<br>対面  |
| AB91A31 | 記述言語学      | 1    | 1.0 | 2・3    | 春AB  | 金3  | 1C403 | 池田 潤  | 未知の言語のデータを収集し、その言語体系を発見するための方法を身につける。  | 西暦奇数年度開講。<br>対面<br>状況によってはオンラインに変更する可能性があります。             |
| AB91A51 | 歴史言語学      | 1    | 1.0 | 2・3    |      |     |       |       | さまざまな言語を例に、音法則と失われた言語を復元する方法を学ぶ。   | 西暦偶数年度開講。<br>オンライン(同時双方向型)<br>状況によっては対面に<br>変更する可能性があります。 |
| AB91A71 | 実験言語・音声学   | 1    | 1.0 | 2・3    | 秋C   | 集中  |       | 黄 賢暲  | This course provides advanced analytic skills including Praat scripting and statistical analyses. Each student will carry out a research project in experimental phonetics/linguistics.  | 英語で授業。<br>対面  |
| AB91A81 | 言語政策論-a    | 1    | 1.0 | 2・3    | 春AB  | 金5  | 1B203 | 臼山 利信 | 多言語社会をキーワードとして、民族、母語、言語、文化、政策の観点から言語政策とは何かという問題について検討する。   | 2年次以上の学生を対象とする。<br>対面(オンライン併用型)                           |
| AB91A91 | 言語政策論-b    | 1    | 1.0 | 2・3    | 秋AB  | 金5  | 1B203 | 臼山 利信 | 日本の地方自治体の多言語対応(言語サービス)の現状と課題について、言語政策の観点から検討し、課題解決の糸口を探索する。  | 2年次以上の学生を対象とする。<br>対面(オンライン併用型)                           |
| AB91B12 | 一般言語学演習I-a | 2    | 1.0 | 2 - 4  |      |     |       |       | Language Files (Ohio State University Press, 2016) を学生主体の演習形式で講読する。これを通して言語学の諸問題を探索し、研究テーマ発掘の一助とする。  | 西暦偶数年度開講。<br>オンライン(同時双方向型)<br>状況によっては対面に<br>変更する可能性があります。 |
| AB91B22 | 一般言語学演習I-b | 2    | 1.0 | 2 - 4  |      |     |       |       | 受講生の自由研究について学生主体の演習形式で論じ合う。これにより、問題点を見いだす能力、先行研究を整理・批判する能力、新たな知見を生み出し、それを説得的に伝達する能力を身につける。   | 西暦偶数年度開講。<br>対面<br>状況によってはオンライン<br>に変更する可能性があります。         |

| 科目番号    | 科目名         | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室         | 担当教員                                   | 授業概要   | 備考   |
|---------|-------------|------|-----|--------|------|-----|------------|--|--|--|
| AB91B32 | 一般言語学演習II-a | 2    | 1.0 | 2-4    | 春AB  | 金5  | 1C404      | 池田 潤                                   | Language Files (Ohio State University Press, 2016) を学生主体の演習形式で講読する。これを通して言語学の諸問題を探求し、研究テーマ発掘の一助とする。        | 西暦奇数年度開講。対面<br>状況によってはオンラインに変更する可能性があります。            |
| AB91B42 | 一般言語学演習II-b | 2    | 1.0 | 2-4    | 秋AB  | 金5  | 1C404      | 池田 潤                                   | 受講生の自由研究について学生主体の演習形式で論じ合う。これにより、問題点を見いだす能力、先行研究を整理・批判する能力、新たな知見を生み出し、それを説得的に伝達する能力を身に付ける。                 | 西暦奇数年度開講。対面<br>状況によってはオンラインに変更する可能性があります。            |
| AB91E72 | ヘブル語初級-a    | 2    | 1.0 | 1-4    |      |     |            |  | ヘブル文字を学んだ上で、聖書ヘブル語の基礎を学ぶ。  | 西暦奇数年度開講。2023年度開講せず。                                 |
| AB91E82 | ヘブル語初級-b    | 2    | 1.0 | 1-4    |      |     |            |  | 引き続き聖書ヘブル語の文法を学ぶ。  | 西暦奇数年度開講。2023年度開講せず。対面                               |
| AB91K12 | 一般言語学研究-a   | 2    | 2.0 | 4      | 春学期  | 随時  |            | 池田 潤, 黄 賢暉, 佐々木 勲人, 大矢俊明, 住大 恭康, 臼山 利信 | 卒業研究の構想と資料の収集・分析に関する指導を行う。   |  |
| AB91K22 | 一般言語学研究-b   | 2    | 2.0 | 4      | 秋学期  | 随時  |            | 池田 潤, 黄 賢暉, 佐々木 勲人, 大矢俊明, 住大 恭康, 臼山 利信 | 卒業論文の書き方に関する指導を行う。   | 対面   |
| AB91K38 | 卒業論文(一般言語学) | 8    | 6.0 | 4      | 秋ABC | 随時  |            | 池田 潤, 黄 賢暉, 佐々木 勲人, 大矢俊明, 住大 恭康, 臼山 利信 | 一般言語学に関する卒業論文。   |  |
| AB94A12 | 中国語文法演習-a   | 2    | 1.0 | 2-3    | 春AB  | 金4  | 1B204      | 上田 裕                                   | 中国語文法の研究法について、演習形式でその基礎を学ぶ。  | 担当教員変更の可能性あり。<br>西暦奇数年度開講。対面                         |
| AB94A22 | 中国語文法演習-b   | 2    | 1.0 | 2-3    | 秋AB  | 金4  | 1B204      | 上田 裕                                   | 中国語文法の研究法について演習形式で学ぶ。  | 担当教員変更の可能性あり。<br>西暦奇数年度開講。対面                         |
| AB94A32 | 中国語演習-a     | 2    | 1.0 | 2-3    |      |     |            |  | 聴読読写の4技能を高めるための総合的な語学トレーニングをおこなう。  | 2022年度より2年おき開講。<br>対面                                |
| AB94A42 | 中国語演習-b     | 2    | 1.0 | 2-3    |      |     |            |  | 聴読読写の4技能を更に高めるための総合的な語学トレーニングをおこなう。  | 2022年度より2年おき開講。<br>対面<br>感染状況によっては対面形式に変更する可能性があります。 |
| AB94B12 | 中国語学演習I-a   | 2    | 1.0 | 3-4    | 春AB  | 火2  | 1B204      | 佐々木 勲人                                 | 中国語文法に関する文献を読み進めながら、中国語の特徴について考える。   | 西暦奇数年度開講。対面  |
| AB94B22 | 中国語学演習I-b   | 2    | 1.0 | 3-4    | 秋AB  | 火2  | 1B204      | 佐々木 勲人                                 | 中国語文法に関する文献を読み進めながら、中国語の特徴について考える。   | 西暦奇数年度開講。対面  |
| AB94B32 | 中国語学演習II-a  | 2    | 1.0 | 3-4    |      |     |            |  | 中国東南方言の基礎的構文を学ぶことを通じて、方言文法研究の手法を身につける。   | 西暦偶数年度開講。対面<br>感染状況によっては対面形式に変更する可能性があります。           |
| AB94B42 | 中国語学演習II-b  | 2    | 1.0 | 3-4    |      |     |            |  | 中国東南方言の基礎的構文の分析を通して、方言文法研究の新たなテーマを発掘する能力を身につける。  | 西暦偶数年度開講。対面<br>感染状況によっては対面形式に変更する可能性があります。           |
| AB96A41 | 仏語文法論-a     | 1    | 1.0 | 3      |      |     |            |  | フランス語の文法的事象をどのように記述し説明するかを考える。   | 2023年度開講せず。  |
| AB96A51 | 仏語文法論-b     | 1    | 1.0 | 3      |      |     |            |  | 仏語文法論-aにつづき、フランス語の文法的事象をどのように記述し説明するかを考える。   | 2023年度開講せず。  |
| AB96C12 | 仏語学演習I-a    | 2    | 1.0 | 3-4    |      |     |            |  | フランス語学の特定の研究課題について、課題の決定の仕方、研究方法の検討の仕方、データ収集と処理に関する技術、作業仮説の立て方と検証方法について、手順を踏みながら学ぶ。                        | 西暦偶数年度開講。2023年度開講せず。                                 |
| AB96C22 | 仏語学演習I-b    | 2    | 1.0 | 3-4    |      |     |            |  | 仏語学演習I-aにつづき、フランス語学の特定の研究課題について、課題の決定の仕方、研究方法の検討の仕方、データ収集と処理に関する技術、作業仮説の立て方と検証方法について、手順を踏みながら学ぶ。           | 西暦偶数年度開講。2023年度開講せず。                                 |
| AB96C32 | 仏語学演習I-c    | 2    | 1.0 | 3-4    |      |     |            |  | 仏語学演習I-a、仏語学演習I-bと関連させ、フランス語学の特定の研究課題について、課題の決定の仕方、研究方法の検討の仕方、データ収集と処理に関する技術、作業仮説の立て方と検証方法について、手順を踏みながら学ぶ。 | 西暦偶数年度開講。2023年度開講せず。<br>2018年以前入学の学生のみを対象とする。        |
| AB96F52 | 仏語演習-a      | 2    | 1.0 | 2-3    | 春AB  | 水2  | 共同利用棟 A102 | 増尾 弘美                                  | 現代フランス文学作品を読み、文体と語法について解説する。   | 対面   |
| AB96F62 | 仏語演習-b      | 2    | 1.0 | 2-3    | 秋AB  | 水2  | 共同利用棟 A102 | 増尾 弘美                                  | 仏語演習-aにつづき、現代フランス文学作品を読み、文体と語法について解説する。  | 対面   |

| 科目番号    | 科目名         | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期    | 曜時間  | 教室    | 担当教員  | 授業概要   | 備考   |
|---------|-------------|------|-----|--------|---------|------|-------|-------|--|--|
| AB97B11 | ドイツ語学講義I-a  | 1    | 1.0 | 2・3    | 春AB     | 月3   | 1C404 | 住大 恭康 | ドイツ語の文法書における記述を参考にしながら、ドイツ語学におけるいくつかのトピックについて講義する。                       | 西暦奇数年度開講。<br>対面  |
| AB97B21 | ドイツ語学講義I-b  | 1    | 1.0 | 2・3    | 秋AB     | 月3   | 1C404 | 住大 恭康 | ドイツ語の文法書における記述を参考にしながら、ドイツ語学におけるいくつかのトピックについて講義する。                       | 西暦奇数年度開講。<br>対面  |
| AB97B31 | ドイツ語学講義II-a | 1    | 1.0 | 2・3    |         |      |       |       | (言語学としての)「ドイツ語学」に関するトピックを、ドイツ語で書かれた文献を利用しながら講義する。                        | 西暦偶数年度開講。<br>オンライン(同時双方向型)<br>状況によっては対面に<br>変更する可能性があります。                              |
| AB97B41 | ドイツ語学講義II-b | 1    | 1.0 | 2・3    |         |      |       |       | (言語学としての)ドイツ語学の基本的概念の習得を継続して行い、併せてドイツ語学関係文献の精読能力の向上も目指す。                 | 西暦偶数年度開講。<br>対面  |
| AB97B71 | ドイツ語学講義I-c  | 1    | 1.0 | 2・3    | 秋C      | 月3,4 | 1C404 | 住大 恭康 | ドイツ語学におけるいくつかのトピックを講義する。   | 2018年度以前入学者のみ<br>受講可。<br>西暦奇数年度開講。<br>対面   |
| AB97B81 | ドイツ語学講義II-c | 1    | 1.0 | 2・3    |         |      |       |       | ドイツ語学研究におけるトピックについて研究方法なども含めて講義し、あわせて研究テーマの設定についても指導する。                  | 2018年度以前入学者のみ<br>受講可。<br>西暦偶数年度開講。<br>対面<br>状況によっては対面に<br>変更する可能性があります。                |
| AB97F12 | ドイツ語演習I-a   | 2    | 1.0 | 1-3    |         |      |       |       | 中級程度の文法知識の復習をしながら、読解能力を高める。  | 西暦偶数年度開講。<br>オンライン(同時双方向型)<br>状況によっては対面に<br>変更する可能性があります。                              |
| AB97F22 | ドイツ語演習I-b   | 2    | 1.0 | 1-3    |         |      |       |       | 中級程度の文法知識をもとに読解能力を高める。   | 西暦偶数年度開講。<br>対面<br>状況によっては対面に<br>変更する可能性があります。   |
| AB97F32 | ドイツ語演習II-a  | 2    | 1.0 | 2・3    | 春AB     | 火3   | 1C404 | 住大 恭康 | 中級程度の文法知識を確認しながら、作文能力を高める。   | 西暦奇数年度開講。<br>対面  |
| AB97F42 | ドイツ語演習II-b  | 2    | 1.0 | 2・3    | 秋AB     | 火3   | 1C404 | 住大 恭康 | 中級程度の文法的・語彙的な知識をもとに作文能力を高める。   | 西暦奇数年度開講。<br>対面  |
| AB97F52 | ドイツ語演習I-c   | 2    | 1.0 | 1-3    |         |      |       |       | 様々なタイプの文章に触れて、読解能力を高める。  | 2018年度以前入学者のみ<br>受講可。<br>西暦偶数年度開講。<br>対面、オンライン(同時双方向型)<br>状況によっては対面に<br>変更する可能性があります。  |
| AB97F62 | ドイツ語演習II-c  | 2    | 1.0 | 2・3    | 秋C      | 火3,4 | 1C404 | 住大 恭康 | 様々なテーマについて作文することにより、情報発信能力を高める。  | 2018年度以前入学者のみ<br>受講可。<br>西暦奇数年度開講。<br>対面   |
| AB97G12 | ドイツ語学演習I-a  | 2    | 1.0 | 2・3    | 春AB     | 金3   | 1C404 | 大矢 俊明 | 基本文献を読みながら、ドイツ語学における重要な概念を修得し、あわせてドイツ語と他言語を比較する「面白さ」に触れる。                | 西暦奇数年度開講。<br>対面  |
| AB97G22 | ドイツ語学演習I-b  | 2    | 1.0 | 2・3    | 秋AB     | 金3   | 1C404 | 大矢 俊明 | 基本文献を読みながら、ドイツ語学における重要な概念ならびに方法論を修得する。あわせてドイツ語と他言語を比較し、可能な「一般化」について議論する。 | 西暦奇数年度開講。<br>対面  |
| AB97G32 | ドイツ語学演習II-a | 2    | 1.0 | 3・4    |         |      |       |       | ドイツ語の文法と意味に関する論文を講義しながら、既存の考え方を批判的に検討する。                                 | 西暦偶数年度開講。<br>オンライン(同時双方向型)<br>状況によっては対面に<br>変更する可能性があります。                              |
| AB97G42 | ドイツ語学演習II-b | 2    | 1.0 | 3・4    |         |      |       |       | ドイツ語における文法と意味の関係を扱った論文を講義しながら、既存の研究を批判的に検討する。                            | 西暦偶数年度開講。<br>対面<br>状況によっては対面に<br>変更する可能性があります。   |
| AB97G52 | ドイツ語学演習I-c  | 2    | 1.0 | 2・3    | 秋C      | 金3,4 | 1C404 | 大矢 俊明 | 基本文献を読みながら、ドイツ語学における重要な概念、方法論、あわせて議論の仕方を修得する。                            | 2018年度以前入学者のみ<br>受講可。<br>西暦奇数年度開講。<br>対面   |
| AB97G62 | ドイツ語学演習II-c | 2    | 1.0 | 3・4    |         |      |       |       | 論文を講義しながら、ドイツ語の「未来時制」について考察する。   | 2018年度以前入学者のみ<br>受講可。<br>西暦偶数年度開講。<br>対面、オンライン(オンデマンド型)<br>状況によっては対面に<br>変更する可能性があります。 |
| AB98A11 | 露語文法論-a     | 1    | 1.0 | 2      | 春C夏季休業中 | 集中   |       | 臼山 利信 | ロシア語文法に関する主要事項の全体的把握を目指す。ここでは、単数形と複数形、名詞・形容詞変化と動詞変化等について丁寧に解説する。         | 対面(オンライン併用型)   |
| AB98A21 | 露語文法論-b     | 1    | 1.0 | 2      | 春C夏季休業中 | 集中   |       | 臼山 利信 | ロシア語文法に関する主要事項の全体的把握を目指す。ここでは、動詞の体と時制、無人称文と不定人称文等について丁寧に解説する。            | 対面(オンライン併用型)   |

| 科目番号    | 科目名           | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期         | 曜時間 | 教室 | 担当教員  | 授業概要   | 備考   |
|---------|---------------|------|-----|--------|--------------|-----|----|-------|--|--|
| AB98A31 | 露語音声学・音韻論-a   | 1    | 1.0 | 2・3    |              |     |    |       | ロシア語音声資料を適宜用いながら、概括的な内容を含むロシア語の関連文献を丁寧に読み、ロシア語の音声に関する研究のあり方を整理・検討する。   | 2020年度より4年おき開講。<br>2023年度開講せず。                       |
| AB98A41 | 露語音声学・音韻論-b   | 1    | 1.0 | 2・3    |              |     |    |       | ロシア語音声資料を適宜用いながら、概括的な内容を含むロシア語の関連文献を丁寧に読み、ロシア語の音声に関する研究のあり方を整理・検討する。   | 2020年度より4年おき開講。<br>2023年度開講せず。                       |
| AB98A61 | 露語音声学・音韻論-c   | 1    | 1.0 | 2・3    |              |     |    |       |  | 2020年度より4年おき開講。<br>2023年度開講せず。                       |
| AB98A71 | 露語学特講-a       | 1    | 1.0 | 2-4    |              |     |    |       | ロシア語学に関するトピックを取り上げ、ロシア語の構造と機能の特性などについて検討する。  | 原則として、平成30年度入学者以前の学生を対象とする。<br>2023年度開講せず。           |
| AB98A81 | 露語学特講-b       | 1    | 1.0 | 2-4    |              |     |    |       | ロシア語学に関するトピックを取り上げ、ロシア語の構造と機能の特性などについて検討する。  | 原則として、平成30年度入学者以前の学生を対象とする。<br>2023年度開講せず。           |
| AB98A91 | 露語学特講-c       | 1    | 1.0 | 2-4    |              |     |    |       | ロシア語学に関するトピックを取り上げ、ロシア語の構造と機能の特性などについて検討する。  | 原則として、平成30年度入学者以前の学生を対象とする。<br>2023年度開講せず。           |
| AB98B11 | ロシア言語文化特講-a   | 1    | 1.0 | 2-4    |              |     |    |       | ロシアの言語文化を知るために、ロシア語のテキストを講読して授業を進める。深く正確な読解に必要な文法の基礎力を訓練する。内容に関わる、歴史的文化的な知識については十分説明を加え、背景や国民性についてある程度まとまった理解を涵養する。  | 西暦偶数年度開講。  |
| AB98B21 | ロシア言語文化特講-b   | 1    | 1.0 | 2-4    |              |     |    |       | ロシアの言語文化を知るために、ロシア語のテキストを講読して授業を進める。深く正確な読解に必要な文法の基礎力を訓練する。内容に関わる、歴史的文化的な知識については十分説明を加え、背景や国民性についてある程度まとまった理解を涵養する。  | 西暦偶数年度開講。  |
| AB98B31 | ロシア言語文化特講-c   | 1    | 1.0 | 2-4    |              |     |    |       | ロシアの言語文化を知るために、ロシア語のテキストを講読して授業を進める。深く正確な読解に必要な文法の基礎力を訓練する。内容に関わる、歴史的文化的な知識については十分説明を加え、背景や国民性についてある程度まとまった理解を涵養する。  | 2023年度開講せず。  |
| AB98C01 | スラヴの言語と文化-b   | 1    | 1.0 | 3・4    |              |     |    |       | スラヴ諸語の中から1言語を取り上げ、その言語構造の基礎と文化を学ぶ。   | 原則として、平成30年度入学者以前の学生を対象とする。<br>2023年度開講せず。           |
| AB98C11 | スラヴの言語と文化-c   | 1    | 1.0 | 3・4    |              |     |    |       | スラヴ諸語の中から1言語を取り上げ、その言語構造の基礎と文化を学ぶ。   | 原則として、平成30年度入学者以前の学生を対象とする。<br>2023年度開講せず。           |
| AB98E01 | ロシアの言語と文化-a   | 1    | 1.0 | 2-4    | 春BC<br>夏季休業中 | 集中  |    | 梶山 祐治 | 中央ユーラシアという地政学的枠組みを念頭におきながら、言語を中心に、文学、文化、歴史、社会という5つの視点から多様な「ロシア世界」の諸相を学び、考察する。今年度は、ロシアの映像文化を取り上げる。映画作品を通じてロシアの言語・文化理解を深める。  | 対面(オンライン併用型)   |
| AB98E11 | ロシアの言語と文化-b   | 1    | 1.0 | 2-4    | 秋ABC         | 集中  |    | 梶山 祐治 | 言語を中心に、文学、文化、歴史、社会という5つの視点から多様な「ロシア世界」の諸相を学び、考察する。中央ユーラシアという地政学的枠組みを念頭におきながら、言語を中心に、文学、文化、歴史、社会という5つの視点から多様な「ロシア世界」の諸相を概説し考察する。今年度は、ロシアの映像文化を取り上げる。映画作品を通じてロシアの言語・文化の理解を深める。「ロシアの言語と文化-a」とは内容が異なる。 | 対面(オンライン併用型)   |
| AB98E21 | ロシアの言語と文化-c   | 1    | 1.0 | 2-4    | 秋BC<br>春季休業中 | 集中  |    | 梶山 祐治 | 中央ユーラシアという地政学的枠組みを念頭におきながら、言語を中心に、文学、文化、歴史、社会という5つの視点から多様な「ロシア世界」の諸相を学び、考察する。今年度は、ロシアの映像文化を取り上げる。映画作品を通じてロシアの言語・文化の理解を深める。「ロシアの言語と文化-a」「ロシアの言語と文化-b」とは内容が異なる。                                      | 対面(オンライン併用型)<br>令和4年度に卒業予定の学生は、本科目を卒業要件に含めることはできません。 |
| AB98E31 | スラヴの言語と文化-a   | 1    | 1.0 | 3・4    |              |     |    |       | スラヴ諸語の中から1言語を取り上げ、その言語構造の基礎と文化を学ぶ。   | 原則として、平成30年度入学者以前の学生を対象とする。<br>2023年度開講せず。           |
| AB98E41 | 中央アジアの言語と文化-a | 1    | 1.0 | 3・4    | 春BC<br>夏季休業中 | 集中  |    |       | 中央アジアの諸言語から一つの言語を取り上げ、その言語構造の基礎と文化を学ぶ。今年度はトルクメン語の初歩を学ぶ。  | 対面(オンライン併用型)   |
| AB98E51 | 中央アジアの言語と文化-b | 1    | 1.0 | 3・4    | 秋ABC         | 集中  |    |       | 中央アジアの諸言語から一つの言語を取り上げ、その言語構造の基礎と文化を学ぶ。今年度はトルクメン語の初歩を学ぶ。  | 対面(オンライン併用型)   |
| AB98E61 | 中央アジアの言語と文化-c | 1    | 1.0 | 3・4    | 秋ABC         | 集中  |    |       | 中央アジアの諸言語から一つの言語を取り上げ、その言語構造の基礎と文化を学ぶ。今年度はトルクメン語の初歩を学ぶ。  | 対面(オンライン併用型)   |
| AB98E71 | ロシア語演習III-a   | 2    | 1.0 | 2-4    |              |     |    |       | 小説や詩などを言語材料として取り上げ、文学的表現手法について、ロシア語学的な視点からロシア語の構造と機能の相関性についての理解を深める。   | 原則として、平成30年度入学者以前の学生を対象とする。<br>2023年度開講せず。           |
| AB98E81 | ロシア語演習III-b   | 2    | 1.0 | 2-4    |              |     |    |       | 小説や詩などを言語材料として取り上げ、文学的表現手法について、ロシア語学的な視点からロシア語の構造と機能の相関性についての理解を深める。   | 原則として、平成30年度入学者以前の学生を対象とする。<br>2023年度開講せず。           |

| 科目番号    | 科目名         | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室    | 担当教員                        | 授業概要  | 備考   |
|---------|-------------|------|-----|--------|------|-----|-------|-----------------------------|---|--|
| AB98E92 | ロシア語演習III-c | 2    | 1.0 | 2-4    |      |     |       |                             | 小説や詩などを言語材料として取り上げ、文学的表現手法について、ロシア語学的な視点からロシア語の構造と機能の相関性についての理解を深める。                              | 原則として、平成30年度入学者以前の学生を対象とする。<br>2023年度開講せず。                 |
| AB98F42 | ロシア語演習I-a   | 2    | 1.0 | 1-2    | 春AB  | 木4  | 1B201 | アフアナシエヴァ<br>ナターリア, 臼山<br>利信 | 平易なロシア語のテキストを読み、ロシア語で内容全体について要約したり、内容の一部について細かく説明したりする訓練を行う。                                      | ロシア語で授業。<br>対面(オンライン併用型)                                   |
| AB98F52 | ロシア語演習I-b   | 2    | 1.0 | 1-2    | 春C秋A | 木4  | 1B201 | アフアナシエヴァ<br>ナターリア, 臼山<br>利信 | 平易なロシア語のテキストを読み、ロシア語で内容全体について要約したり、内容の一部について細かく説明したりする訓練を行う。ロシア語演習I-aとは異なるテキストを使用する。              | ロシア語で授業。<br>対面(オンライン併用型)                                   |
| AB98F62 | ロシア語演習I-c   | 2    | 1.0 | 1-2    | 秋BC  | 木4  | 1B201 | アフアナシエヴァ<br>ナターリア, 臼山<br>利信 | 平易なロシア語のテキストを読み、ロシア語で内容全体について要約したり、内容の一部について細かく説明したりする訓練を行う。ロシア語演習I-aとロシア語演習I-bの内容とは異なるテキストを使用する。 | ロシア語で授業。<br>対面(オンライン併用型)                                   |
| AB98F72 | 露語学演習I-a    | 2    | 1.0 | 2-4    |      |     |       |                             | ロシア語の様々な諸相に、言語形式と意味機能という観点からアプローチする。この演習では主に動詞の体(アスペクト)の基本を学ぶ。                                    | 原則として、一般言語学コースの3年次以上の学生を対象とする。<br>西暦奇数年度開講。<br>2023年度開講せず。 |
| AB98F82 | 露語学演習I-b    | 2    | 1.0 | 2-4    |      |     |       |                             | ロシア語の様々な諸相に、言語形式と意味機能という観点からアプローチする。この演習では主に動詞の体(アスペクト)の基本を学ぶ。                                    | 原則として、一般言語学コースの3年次以上の学生を対象とする。<br>西暦奇数年度開講。<br>2023年度開講せず。 |
| AB98F92 | 露語学演習I-c    | 2    | 1.0 | 2-4    |      |     |       |                             | ロシア語の様々な諸相に、言語形式と意味機能という観点からアプローチする。この演習では主に動詞の体(アスペクト)の基本を学ぶ。                                    | 原則として、一般言語学コースの3年次以上の学生を対象とする。<br>西暦奇数年度開講。<br>2023年度開講せず。 |
| AB98G12 | 露語学演習II-a   | 2    | 1.0 | 2-4    |      |     |       |                             | 日本人学習者が陥りやすい、ロシア語の文法的誤り等について言語学観点から検討する。  | 西暦偶数年度開講。<br>オンライン(同時双方向型)                                 |
| AB98G22 | 露語学演習II-b   | 2    | 1.0 | 2-4    |      |     |       |                             | 日本人学習者が陥りやすい、ロシア語の文法的誤り等について言語学観点から検討する。  | 西暦偶数年度開講。<br>オンライン(同時双方向型)                                 |
| AB98G32 | 露語学演習II-c   | 2    | 1.0 | 2-4    |      |     |       |                             | 日本人学習者が陥りやすい、ロシア語の文法的誤りについて言語学観点から検討する。   | 西暦偶数年度開講。  |
| AB98G42 | 露語会話作文演習-a  | 2    | 1.0 | 3-4    | 春AB  | 木3  | 1B201 | アフアナシエヴァ<br>ナターリア, 臼山<br>利信 | 基本文法と基本語彙の復習をしながら、さらなるコミュニケーション能力の向上を目指す。ここでは日常生活に役立つ表現を学ぶ。                                       | ロシア語で授業。<br>対面(オンライン併用型)                                   |
| AB98G52 | 露語会話作文演習-b  | 2    | 1.0 | 3-4    | 春C秋A | 木3  | 1B201 | アフアナシエヴァ<br>ナターリア, 臼山<br>利信 | 基本文法と基本語彙の復習をしながら、さらなるコミュニケーション能力の向上を目指す。ここでは討論に役立つ表現を学ぶ。   | ロシア語で授業。<br>対面(オンライン併用型)                                   |
| AB98G62 | 露語会話作文演習-c  | 2    | 1.0 | 3-4    | 秋BC  | 木3  | 1B201 | アフアナシエヴァ<br>ナターリア, 臼山<br>利信 | 基本文法と基本語彙の復習をしながら、さらなるコミュニケーション能力の向上を目指す。ここでは討論と口頭発表に役立つ表現を学ぶ。                                    | ロシア語で授業。<br>対面(オンライン併用型)                                   |
| AB98G72 | ロシア語演習II-a  | 2    | 1.0 | 1-2    | 春AB  | 火6  | 1B201 | 加藤 百合                       | ロシア文学講読。  | 西暦奇数年度開講。<br>対面(オンライン併用型)                                  |
| AB98G82 | ロシア語演習II-b  | 2    | 1.0 | 1-2    | 秋AB  | 火6  | 1B201 | 加藤 百合                       | ロシア文学史講読。   | 西暦奇数年度開講。<br>対面(オンライン併用型)                                  |
| AB98G92 | ロシア語演習II-c  | 2    | 1.0 | 1-2    |      |     |       |                             |   | 西暦奇数年度開講。<br>2023年度開講せず。                                   |

言語学(応用言語学)

| 科目番号    | 科目名          | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室    | 担当教員  | 授業概要  | 備考  |
|---------|--------------|------|-----|--------|------|-----|-------|-------|---|---|
| AB92A11 | 応用言語学講義I-a   | 1    | 1.0 | 1-2    | 春AB  | 金4  | 1C306 | 土方 裕子 | 応用言語学の中でも第二言語習得論に焦点をあて、学習者言語・中間言語の特徴や、インプットやアウトプットに関する主要な理論を概観する。         | 西暦奇数年度開講。<br>対面                           |
| AB92A21 | 応用言語学講義I-b   | 1    | 1.0 | 1-2    | 秋AB  | 金4  | 1C306 | 土方 裕子 | 第二言語習得論の中でも、言語習得に影響する個人差や年齢要因、母語からの転移について概観する。                            | 西暦奇数年度開講。<br>対面                           |
| AB92A22 | 応用言語学講義I-c   | 2    | 1.0 | 1-2    | 春C   | 集中  |       | 土方 裕子 | 第二言語習得論研究で用いられる研究手法を精査し、どのテーマに対してどの手法が適切かを理解する。また第二言語習得論と英語教授法との関連を検討する。  | 2018年度以前入学の人文学類生のみ受講可。<br>西暦奇数年度開講。<br>対面 |
| AB92A31 | 応用言語学講義II-a  | 1    | 1.0 | 1-2    | 春AB  | 月5  | 1C310 | 小泉 利恵 | 本講義では、言語コミュニケーションの能力とその学び方に関して、議論や発表を通して理解を深める。                           | 対面  |
| AB92A41 | 応用言語学講義II-b  | 1    | 1.0 | 1-2    | 秋AB  | 月5  | 1C310 | 小泉 利恵 | 本講義では、言語コミュニケーションの能力とそのテストに関して、議論や発表を通して理解を深める。                           | 対面  |
| AB92A42 | 応用言語学講義II-c  | 2    | 1.0 | 1-2    | 春C   | 集中  |       | 小泉 利恵 | 本講義では、言語コミュニケーションの能力とその捉え方の変遷に関して、議論や発表を通して理解を深める。                        | 2018年度以前入学の人文学類生のみ受講可。<br>対面              |
| AB92A51 | 応用言語学講義III-a | 1    | 1.0 | 1-2    | 春AB  | 水3  | 1C306 | 高木 智世 | 社会言語学の視点やこれまでの重要な発見を、身近な言語現象を交えながら概観する。III-aでは、言語の多様な姿について理解を深めることを焦点とする。 | 対面  |

| 科目番号    | 科目名          | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室    | 担当教員  | 授業概要   | 備考   |
|---------|--------------|------|-----|--------|------|-----|-------|-------|--|--|
| AB92A61 | 応用言語学講義III-b | 1    | 1.0 | 1・2    | 秋AB  | 水3  | 1C306 | 高木 智世 | 社会言語学の視点やこれまでの重要な発見を、身近な言語事象を交えながら概観する。III-bでは、言語使用に関わる原理についての諸理論と言語使用を分析する手法を学ぶ。                                    | 応用言語学講義III-bの履修は、応用言語学講義III-aを履修済みであることを条件とする。<br>対面                         |
| AB92A62 | 応用言語学講義III-c | 2    | 1.0 | 1・2    | 春C   | 集中  |       | 高木 智世 | 社会言語学の視点やこれまでの重要な発見を、身近な言語事象を交えながら概観する。III-cでは、具体的な言語使用とさまざまな社会的要素の関連について学ぶ。   | 2018年度以前入学の人文学類生のみ受講可。<br>対面   |
| AB92A71 | 応用言語学講義IV-a  | 1    | 1.0 | 1・2    |      |     |       |       | 現代日本語の文章を中心に、文章の振る舞い・特徴を言語学的に究明する基盤となる「文体」「話し言葉/書き言葉」「結束性」について基本的な概念と言語現象の整理を行うとともに、言語研究における理論・モデルについての基本的な知識を身に付ける。 | 西暦偶数年度開講。<br>対面(オンライン併用型)  |
| AB92A81 | 応用言語学講義IV-b  | 1    | 1.0 | 1・2    |      |     |       |       | 現代日本語の文章を中心に、文章の振る舞い・特徴を言語学的に究明する手がかりとなる「文体」「話し言葉/書き言葉」「結束性」の観点から実際の言語現象の分析・検討を行う。                                   | 西暦偶数年度開講。<br>対面(オンライン併用型)  |
| AB92A82 | 応用言語学講義IV-c  | 2    | 1.0 | 1・2    |      |     |       |       | 現代日本語の文章を対象に、文章研究の具体的なトピックとして「文体遷移」「役割語」「引用」等を取り上げ、言語学の方法論を用いた分析・検討を行う。  | 2018年度以前入学の人文学類生のみ受講可。<br>西暦偶数年度開講。<br>対面(オンライン併用型)                          |
| AB92B12 | 外書講読I-a      | 2    | 1.0 | 1-3    | 春AB  | 金5  | 1C306 | 小野 雄一 | 英語で書かれた応用言語学研究の方法論に関するテキストを講読する。テキストに書かれた英語の特徴に注意を払いつつ、応用言語学分野の研究法を理解できるようにする。                                       | 西暦奇数年度開講。<br>対面<br>状況に応じてオンラインになる場合もある。                                      |
| AB92B22 | 外書講読I-b      | 2    | 1.0 | 1-3    | 秋AB  | 金5  | 1C306 | 小野 雄一 | 英語で書かれた応用言語学研究の方法論に関する文献を講読する。テキストに書かれた英語の特徴に注意を払いつつ、応用言語学の研究手法について理解を深める。   | 西暦奇数年度開講。<br>対面  |
| AB92B23 | 外書講読I-c      | 3    | 1.0 | 1-3    | 春C   | 集中  |       | 小野 雄一 | 英語で書かれた応用言語学研究の方法論に関する文献を講読する。コーパスの構築と分析に関する研究手法について理解を深めるとともに演習を通して分析スキルを身に付ける。                                     | 2018年度以前入学の人文学類生のみ受講可。<br>西暦奇数年度開講。<br>対面                                    |
| AB92B32 | 外書講読II-a     | 2    | 1.0 | 1-3    |      |     |       |       | 英語で書かれた応用言語学に関する基礎文献の講読を行う。文法、語法などに注意を払いつつ、応用言語学に関する基礎知識の習得に努める。本授業では、言語使用の基礎となる言語理論に関する論文を講読する。                     | 西暦偶数年度開講。<br>対面  |
| AB92B42 | 外書講読II-b     | 2    | 1.0 | 1-3    |      |     |       |       | 英語で書かれた応用言語学に関する基礎文献の講読を行う。文法、語法などに注意を払いつつ、応用言語学に関する基礎知識の習得に努める。本授業では、第二言語習得理論の基礎を扱っている論文を講読する。                      | 西暦偶数年度開講。<br>対面  |
| AB92B43 | 外書講読II-c     | 3    | 1.0 | 1-3    |      |     |       |       | 英語で書かれた応用言語学研究の方法論に関する文献を講読する。応用言語学における量的研究手法について理解を深めるとともに演習を通して分析スキルを身に付ける。  | 2018年度以前入学の人文学類生のみ受講可。<br>西暦偶数年度開講。<br>対面                                    |
| AB92C12 | 応用言語学演習I-a   | 2    | 1.0 | 2・3    |      |     |       |       | 各自の文献研究とミニリサーチを通じて、英語教育学の中でも特にリーディングの分野で用いられる研究手法を修得する。  | 西暦偶数年度開講。<br>対面  |
| AB92C22 | 応用言語学演習I-b   | 2    | 1.0 | 2・3    |      |     |       |       | 各自の文献研究とミニリサーチを通じて、文処理研究の分野で用いられる研究手法を修得する。  | 西暦偶数年度開講。<br>対面  |
| AB92C23 | 応用言語学演習I-c   | 3    | 1.0 | 2・3    |      |     |       |       | 英語教育学の中でも特にリーディングや文処理の分野で卒業論文が執筆できるように、各自の興味に合わせたテーマを選択した上でミニリサーチを実施する。  | 2018年度以前入学の人文学類生のみ受講可。<br>西暦偶数年度開講。<br>対面                                    |
| AB92C32 | 応用言語学演習II-a  | 2    | 1.0 | 2・3    | 春AB  | 火4  | 1B403 | 卯城 祐司 | 教室における外国語としての英語の指導および習得について、リーディングおよび文脈における語彙理解を中心に理論と実践の両面から考察する。   | 対面   |
| AB92C42 | 応用言語学演習II-b  | 2    | 1.0 | 2・3    | 秋AB  | 火4  | 1B403 | 卯城 祐司 | 教室における外国語としての英語の指導および習得について、リーディングおよび文脈における語彙理解の研究を中心に、各自の問題意識を基に、文献を中心としたリサーチを行う。                                   | 対面   |
| AB92C43 | 応用言語学演習II-c  | 3    | 1.0 | 2・3    | 春C   | 集中  |       | 卯城 祐司 | 教室における外国語としての英語の指導および習得について、リーディングおよび文脈における語彙理解を中心に理論と実践の両面から考察する。   | 2018年度以前入学の人文学類生のみ受講可。<br>対面   |
| AB92C52 | 応用言語学演習III-a | 2    | 1.0 | 2・3    |      |     |       |       | 会話分析の基本的分析概念を理解し、日常的相互行為を精緻に観察・分析する能力を養う。  | 西暦偶数年度開講。<br>対面  |
| AB92C62 | 応用言語学演習III-b | 2    | 1.0 | 2・3    |      |     |       |       | 応用言語学演習III-aで学んだ基礎知識を用いて、実際の相互行為場面を分析し、会話分析的視点から一定の知見を引き出すことを試みる。  | 応用言語学演習III-aを履修済みであることを履修要件とする。<br>西暦偶数年度開講。<br>対面                           |
| AB92C63 | 応用言語学演習III-c | 3    | 1.0 | 2・3    |      |     |       |       | 応用言語学演習III-aで学んだ基礎知識を用いて、実際の相互行為場面を分析し、言語を用いて構築される相互行為秩序の厳密さと複雑さを理解する。   | 2018年度以前入学の人文学類生のみ受講可。<br>応用言語学演習III-aを履修済みであることを履修要件とする。<br>西暦偶数年度開講。<br>対面 |
| AB92C72 | 応用言語学演習IV-a  | 2    | 1.0 | 2・3    | 春AB  | 金3  | 1B402 | 田川 拓海 | 現代日本語の文章を研究する上で重要な言語現象および理論・モデルについて、文献を批判的に検討する作業を通して基本的な知識を身に付ける。   | 西暦奇数年度開講。<br>対面(オンライン併用型)  |



| 科目番号    | 科目名         | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 教室    | 担当教員   | 授業概要   | 備考  |
|---------|-------------|------|-----|--------|------|-----|-------|--|--|---|
| AB92C82 | 応用言語学演習IV-b | 2    | 1.0 | 2・3    | 秋AB  | 金3  | 1B402 | 田川 拓海  | 文献調査によって、現代日本語の文章研究において何が研究課題になるのかを考える。さらに演習を通して、それらの研究課題について自ら現象の記述と分析を行う能力を身に付ける。                          | 西暦奇数年度開講。<br>対面(オンライン併用型)   |
| AB92C83 | 応用言語学演習IV-c | 3    | 1.0 | 2・3    | 秋C   | 集中  |       | 田川 拓海  | 受講者自身で文章研究に関する研究テーマを設定し演習発表を行うことによって、文献調査、データ収集、言語現象の記述と分析といった言語学の研究に必要な能力を身に付ける。                            | 2018年度以前入学の人文学類生のみ受講可。<br>西暦奇数年度開講。<br>対面(オンライン併用型)                       |
| AB92F11 | 応用言語学特講I-a  | 1    | 1.0 | 3・4    | 春AB  | 月3  |       | 平井 明代  | 第2言語習得に関する教授法、評価について理解を深める。また、評価手法を学び、使えるようになることを目指す。  | 対面  |
| AB92F21 | 応用言語学特講I-b  | 1    | 1.0 | 3・4    | 秋AB  | 月3  |       | 平井 明代  | スピーキング技能などの言語パフォーマンス指導と評価に関する理論を学び、実践を行う。  | 対面  |
| AB92F22 | 応用言語学特講I-c  | 2    | 1.0 | 3・4    | 春C   | 集中  |       | 平井 明代  | 第2言語習得に関する教授法、評価について理解を深める。また、評価手法を学び、使えるようになることを目指す。  | 2018年度以前入学の人文学類生のみ受講可。<br>対面  |
| AB92F31 | 応用言語学特講II-a | 1    | 1.0 | 3・4    | 春AB  | 火5  | 1B408 | 高木 智世  | 人が人として相互行為に参加することができるというのはいかなることか。また、人は、相互行為においてどのように言語資源・身体資源を用いているのか。これらのテーマをめぐる関連領域の研究成果を概観し、相互行為の本質を考える。 | 西暦奇数年度開講。<br>対面(オンライン併用型)   |
| AB92F41 | 応用言語学特講II-b | 1    | 1.0 | 3・4    | 秋AB  | 火5  | 1B408 | 高木 智世  | 人が人として相互行為に参加することができるというのはいかなることか。また、人は、相互行為においてどのように言語資源・身体資源を用いているのか。これらのテーマをめぐる関連領域の研究成果を概観し、相互行為の本質を考える。 | 応用言語学特講II-bの履修は、応用言語学特講II-aを履修済みであることを条件とする。<br>西暦奇数年度開講。<br>対面(オンライン併用型) |
| AB92F42 | 応用言語学特講II-c | 2    | 1.0 | 3・4    | 春C   | 集中  |       | 高木 智世  | 人が人として相互行為に参加することができるというのはいかなることか。また、人は、相互行為においてどのように言語資源・身体資源を用いているのか。これらのテーマをめぐる関連領域の研究成果を概観し、相互行為の本質を考える。 | 2018年度以前入学の人文学類生のみ受講可。<br>西暦奇数年度開講。<br>対面(オンライン併用型)                       |
| AB92K12 | 応用言語学研究-a   | 2    | 2.0 | 4      | 春ABC | 随時  |       | 卯城 祐司, 平井 明代, 高木 智世, 小野 雄一, 田川 拓海, 土方 裕子, 柳沢 明文, 小泉 利恵 | 卒業論文に関する研究指導を行う。(日程は別途掲示する。)   | 対面  |
| AB92K22 | 応用言語学研究-b   | 2    | 2.0 | 4      | 秋ABC | 随時  |       | 卯城 祐司, 平井 明代, 高木 智世, 小野 雄一, 田川 拓海, 土方 裕子, 柳沢 明文, 小泉 利恵 | 卒業論文に関する研究指導を行う。(日程は別途掲示する。)   | 対面  |
| AB92K38 | 卒業論文(応用言語学) | 8    | 6.0 | 4      | 秋ABC | 随時  |       | 卯城 祐司, 平井 明代, 高木 智世, 小野 雄一, 田川 拓海, 土方 裕子, 柳沢 明文, 小泉 利恵 | 応用言語学に関する卒業論文。   | 対面  |

言語学(日本語学)

| 科目番号    | 科目名        | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 教室    | 担当教員   | 授業概要   | 備考               |
|---------|------------|------|-----|--------|------|-----|-------|--------|--|------------------|
| AB93A11 | 日本語音韻論-a   | 1    | 1.0 | 2-4    | 春AB  | 月3  | 1C406 | 那須 昭夫  | 現代日本語の音声・音韻の特徴について、子音・母音・拍体系の各側面にわたり解説する。  | 対面               |
| AB93A21 | 日本語音韻論-b   | 1    | 1.0 | 2-4    | 秋AB  | 月3  | 1C406 | 那須 昭夫  | 日本語音韻の史的変遷について解説する。古代語(上代・中古)および中世語を扱う。  | 対面               |
| AB93A41 | 日本語文法論-a   | 1    | 1.0 | 2-4    | 春AB  | 金4  | 1C210 | 和氣 愛仁  | 現代日本語の文法に関する講義。文の基本構造、動詞の項構造とヴォイス、名詞句の機能と文法関係、テンス・アスペクト等のトピックを扱う。                          | 対面               |
| AB93A51 | 日本語文法論-b   | 1    | 1.0 | 2-4    | 秋AB  | 金4  | 1C210 | 和氣 愛仁  | 現代日本語の文法に関する講義。文の機能とモダリティ、主題ととりたて、文の階層的な構造、談話とテキスト等のトピックを扱う。                               | 対面               |
| AB93A71 | 日本語史-a     | 1    | 1.0 | 2-4    | 春AB  | 金2  | 1B208 | 菊池 そのみ | 文献資料を読みながら、古典日本語(主に中古語)の文法・語彙について学ぶ。古典日本語と現代日本語との差異を考察する。                                  | G科目。対面(オンライン併用型) |
| AB93A81 | 日本語史-b     | 1    | 1.0 | 2-4    | 秋AB  | 金2  | 1B208 | 菊池 そのみ | 文献資料を読みながら、日本語の文法・語彙の変遷について学ぶ。日本語史調査の方法についても取り上げる。   | G科目。対面(オンライン併用型) |
| AB93B01 | 日本語学講読I-a  | 1    | 1.0 | 2-4    | 春AB  | 火2  | 1B208 | 大倉 浩   | 江戸初期刊行の『狂言記』を読む。狂言という芸能の用語を通して中世・近世の日本語を考察する。芸能の歴史をたどった後、「末広がり」「釣り女」を版本コピーで読む。図書館資料見学も行う。  | 対面               |
| AB93B11 | 日本語学講読I-b  | 1    | 1.0 | 2-4    | 秋AB  | 火2  | 1B208 | 大倉 浩   | 江戸初期刊行の『狂言記』を読む。狂言という芸能の用語を通して中世・近世の日本語を考察する。「柿山伏」「すはじかみ」「どぶかつちり」「武悪」を版本コピーで読む。狂言の演技も体験する。 | G科目。対面           |
| AB93B21 | 日本語学講読II-a | 1    | 1.0 | 2-4    | 春AB  | 火3  | 1B208 | 那須 昭夫  | アクセント辞典の記述を検討しながら、現代日本語(共通語)アクセントの規則性について理解を深める。   | 対面               |

| 科目番号    | 科目名         | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室    | 担当教員                               | 授業概要  | 備考  |
|---------|-------------|------|-----|--------|------|-----|-------|------------------------------------|---|---|
| AB93B31 | 日本語学講読II-b  | 1    | 1.0 | 2-4    | 秋AB  | 火3  | 1B208 | 那須 昭夫                              | 日本語のアクセントの史的変遷について、おもに古代語および中世語のアクセントの特徴を中心に学ぶ。                               | 対面  |
| AB93B41 | 日本語学講読III-a | 1    | 1.0 | 2-4    | 春AB  | 木3  | 1B208 | 菅野 倫匡                              | 受講者それぞれの具体的なテーマに即して、課題の設定から、研究計画、研究方法などを検討していく。IIIaでは、主として先行研究の検証と分析を軸として進める。 | 対面(オンライン併用型)  |
| AB93B51 | 日本語学講読III-b | 1    | 1.0 | 2-4    | 秋AB  | 木3  | 1B208 | 菅野 倫匡                              | 受講者それぞれの具体的なテーマに即して、具体的な調査を行い、その調査結果をもとに、分析法や一般化の妥当性について検討する。                 | 対面(オンライン併用型)  |
| AB93B61 | 日本語学講読IV-a  | 1    | 1.0 | 2-4    | 春AB  | 金3  | 1C206 | 橋本 修                               | 卒業論文等に関わる、日本語学に関する先行研究を紹介検討する。一部、上代語・中古語等の資料紹介・検討を含む。                         | 対面(オンライン併用型)  |
| AB93B71 | 日本語学講読IV-b  | 1    | 1.0 | 2-4    | 秋AB  | 金3  | 1C206 | 橋本 修                               | 日本語学の卒業論文等に関わる、やや専門的な先行研究の講読。受講者自身の研究を検討することを含む。                              | 対面(オンライン併用型)  |
| AB93B81 | 日本語学講読V-a   | 1    | 1.0 | 2-4    | 春AB  | 木4  | 1B202 | 和氣 愛仁                              | 現代日本語の格、ヴォイス、テンス、アスペクト等に関連する主要文献の講読。受講者の発表を中心に、適宜担当教員の講義を交えて進める。              | 西暦奇数年度開講。<br>対面   |
| AB93B91 | 日本語学講読V-b   | 1    | 1.0 | 2-4    | 秋AB  | 木4  | 1B202 | 和氣 愛仁                              | 現代日本語のモダリティ、とりたて、複文等に関連する主要文献の講読。受講者の発表を中心に、適宜担当教員の講義を交えて進める。                 | 西暦奇数年度開講。<br>対面   |
| AB93C01 | 日本語学講読VI-a  | 1    | 1.0 | 2-4    |      |     |       |                                    | 現代日本語の格、ヴォイス、テンス、アスペクト等に関連する主要文献の講読。受講者の発表を中心に、適宜担当教員の講義を交えて進める。              | 西暦偶数年度開講。<br>2023年度開講せず。<br>対面                            |
| AB93C11 | 日本語学講読VI-b  | 1    | 1.0 | 2-4    |      |     |       |                                    | 現代日本語のモダリティ、とりたて、複文等に関連する主要文献の講読。受講者の発表を中心に、適宜担当教員の講義を交えて進める。                 | 西暦偶数年度開講。<br>2023年度開講せず。<br>対面                            |
| AB93E12 | 日本語学演習I-a   | 2    | 1.0 | 2      | 春AB  | 金5  | 1C206 | 和氣 愛仁                              | コーパス言語学の基礎に関する演習。正規表現を用いた文字列検索・置換、表計算ソフトによる用例集計・分析を扱う。                        | 対面  |
| AB93E22 | 日本語学演習I-b   | 2    | 1.0 | 2      | 秋AB  | 金5  | 1C206 | 和氣 愛仁                              | コーパス言語学のやや応用的な演習。mecabによる形態素解析、中納言による品詞情報付きコーパス検索、スクリプト言語によるプログラミングを扱う。       | 対面  |
| AB93E42 | 日本語学演習II-a  | 2    | 1.0 | 3      | 春AB  | 月1  | 1C206 | 橋本 修                               | 古今和歌集を中心とした、平安時代日本語に関する演習。資料の取り扱いの検討を含む。                                      | 対面(オンライン併用型)  |
| AB93E52 | 日本語学演習II-b  | 2    | 1.0 | 3      | 秋AB  | 月1  | 1C206 | 橋本 修                               | 古今和歌集を中心とした、平安時代日本語に関する演習。先行研究の紹介・検討を含む。                                      | 対面(オンライン併用型)  |
| AB93E62 | 日本語学演習II-c  | 2    | 1.0 | 3-4    | 春C秋C | 月1  | 1C206 | 橋本 修                               | 平安時代日本語についての基礎的な事項に関する演習。設定した課題について各自で検討する。                                   | 2018年度以前入学の人文学類日本語学コース在籍生/日本語学コース卒業予定者に限る<br>対面(オンライン併用型) |
| AB93E72 | 日本語学演習III-a | 2    | 1.0 | 4      | 春AB  | 月6  | 1B410 | 大倉 浩                               | 天草版ESOPONO FABVLASを中心にして中世日本語の特徴を捉える。キリシタン資料の概説から、演習のポイントを説明し、演習を行う。          | 対面(オンライン併用型)  |
| AB93E82 | 日本語学演習III-b | 2    | 1.0 | 4      | 秋AB  | 月6  | 1B410 | 大倉 浩                               | 天草版ESOPONO FABVLASを中心にして中世日本語の特徴を捉える。参加者の分担調査発表から問題を上げていく。                    | 対面(オンライン併用型)  |
| AB93E92 | 日本語学演習III-c | 2    | 1.0 | 4      | 春C秋C | 月6  | 1B410 | 大倉 浩                               | 天草版ESOPONO FABVLASを中心にして中世日本語の特徴を捉える。キリシタン資料から、狂言資料、抄物資料へと発展させて演習を行う。         | 2018年度以前入学の人文学類日本語学コース在籍生/日本語学コース卒業予定者に限る<br>対面(オンライン併用型) |
| AB93K12 | 日本語学研究-a    | 2    | 2.0 | 4      | 春ABC | 随時  |       | 那須 昭夫、大倉 浩、橋本 修、和氣 愛仁、菅野 倫匡、菊池 そのみ | 日本語学コースの卒業予定者を対象に、各受講者の課題に沿いながら、卒業論文の作成を視野に入れた研究指導を行う。                        | 対面(オンライン併用型)  |
| AB93K22 | 日本語学研究-b    | 2    | 2.0 | 4      | 秋ABC | 随時  |       | 那須 昭夫、大倉 浩、橋本 修、和氣 愛仁、菅野 倫匡、菊池 そのみ | 日本語学コースの卒業予定者を対象に、卒業論文の作成に向けた研究指導を行う。   | 対面(オンライン併用型)  |
| AB93K38 | 卒業論文(日本語学)  | 8    | 6.0 | 4      | 秋ABC | 随時  |       | 大倉 浩、橋本 修、那須 昭夫、和氣 愛仁、菅野 倫匡、菊池 そのみ | 日本語学コースの卒業論文。   |   |
| AB93K48 | 卒業論文(日本語学)  | 8    | 6.0 | 4      | 春ABC | 随時  |       | 大倉 浩、橋本 修、那須 昭夫、和氣 愛仁、菅野 倫匡、菊池 そのみ | 日本語学コースの卒業論文。   | 春学期末卒業予定者用。<br>履修登録方法については別途周知予定。                         |

教職課程「国語」の教科に関する科目

| 科目番号    | 科目名   | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室    | 担当教員 | 授業概要                      | 備考                    |
|---------|-------|------|-----|--------|------|-----|-------|------|---------------------------|-----------------------|
| AB93J91 | 漢文学概論 | 1    | 1.0 | 1-4    | 春AB  | 火3  | 1B403 | 荒井 礼 | 漢文学を理解するために必要な事柄について講義する。 | 教職「国語」の教科に関する科目<br>対面 |

言語学(英語学)

| 科目番号    | 科目名            | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員  | 授業概要  | 備考   |   |
|---------|----------------|------|-----|--------|------|-----|----|-------|-------|--|---|
| 科目番号    | 科目名            | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員  | 授業概要  | 備考   |   |
| AB95A11 | 英語文法論・統語論(1)-a |      | 1   | 1.0    | 1・2  | 春AB | 水3 | 1H201 | 加賀 信広 | 英文法のわく組に生成文法を中心とした言語学の新しい知見を盛り込むことにより、体系的で魅力的な文法研究の動向を探る。とりわけ、動詞と前置詞に関連する事項について考察する。     | 履修制限を設けることがある。<br>西暦奇数年度開講。<br>対面   |
| AB95A21 | 英語文法論・統語論(1)-b |      | 1   | 1.0    | 1・2  | 秋AB | 水3 | 1H201 | 加賀 信広 | 英文法のわく組に生成文法を中心とした言語学の新しい知見を盛り込むことにより、体系的で魅力的な文法研究の動向を探る。とりわけ、名詞と形容詞に関連する事項について考察する。     | 履修制限を設けることがある。<br>西暦奇数年度開講。<br>対面   |
| AB95A31 | 英語文法論・統語論(2)-a |      | 1   | 1.0    | 1・2  |     |    |       |       | 英文法のわく組に生成文法を中心とした言語学の新しい知見を盛り込むことにより、体系的で魅力的な文法研究の動向を探る。とりわけ、英語の基本的な構文について考察する。         | 履修制限を設けることがある。<br>西暦偶数年度開講。<br>対面<br>オンライン（オンデマンド型）   |
| AB95A41 | 英語文法論・統語論(2)-b |      | 1   | 1.0    | 1・2  |     |    |       |       | 英文法のわく組に生成文法を中心とした言語学の新しい知見を盛り込むことにより、体系的で魅力的な文法研究の動向を探る。とりわけ、英語の移動現象について考察する。           | 履修制限を設けることがある。<br>西暦偶数年度開講。<br>対面<br>状況によってはオンライン（オンデマンド型）  |
| AB95A51 | 英語意味論・語用論(1)-a |      | 1   | 1.0    | 2・3  |     |    |       |       | 最近の意味論・語用論研究の動向を把握するとともに、具体的な言語現象の検討を通して、言語と意味・認知の関係について考察する。主として時制形式の文法化に焦点をあてる。        | 履修制限を設けることがある。<br>西暦偶数年度開講。<br>オンライン（同時双方向型）<br>オンライン（同時双方向型）を基本とするが、状況が好転すれば対面もありうる。   |
| AB95A61 | 英語意味論・語用論(1)-b |      | 1   | 1.0    | 2・3  |     |    |       |       | 最近の意味論・語用論研究の動向を把握するとともに、具体的な言語現象の検討を通して、言語と意味・認知の関係について考察する。主としてアスペクト形式の意味機能の拡張に焦点をあてる。 | 履修制限を設けることがある。西暦偶数年度開講。<br>対面<br>対面授業。  |
| AB95A71 | 英語意味論・語用論(2)-a |      | 1   | 1.0    | 2・3  | 春AB | 月5 | 1B303 | 和田 尚明 | 最近の意味論・語用論研究の動向を把握するとともに、具体的な言語現象の検討を通して、言語と意味・認知の関係について考察する。主として話法と時制・アスペクト現象に焦点をあてる。   | 履修制限を設けることがある。<br>西暦奇数年度開講。<br>対面   |
| AB95A81 | 英語意味論・語用論(2)-b |      | 1   | 1.0    | 2・3  | 秋AB | 月5 | 1B303 | 和田 尚明 | 最近の意味論・語用論研究の動向を把握するとともに、具体的な言語現象の検討を通して、言語と意味・認知の関係について考察する。主として文法アスペクトに関わる諸現象に焦点をあてる。  | 履修制限を設けることがある。<br>西暦奇数年度開講。<br>対面   |
| AB95B11 | 英語音韻論・形態論(1)-a |      | 1   | 1.0    | 2・3  | 春AB | 月3 | 1C210 | 矢澤 翔  | 英語音韻論を理解するための土台として、英語音声学の基礎を学ぶ。  | 授業は対面を基本とするが、一部オンデマンドを併用する可能性がある。<br>西暦奇数年度開講。<br>対面（オンライン併用型）<br>2020年度「英語音韻論・形態論(1)-b」を受講済の場合は内容に重複がある。   |
| AB95B21 | 英語音韻論・形態論(1)-b |      | 1   | 1.0    | 2・3  | 秋AB | 月3 | 1C210 | 矢澤 翔  | 英語音韻論にまつわる基本概念および理論的枠組みを広範に学習する。   | 授業は対面を基本とするが、一部オンデマンドを併用する可能性がある。<br>西暦奇数年度開講。<br>対面（オンライン併用型）<br>春学期「英語音韻論・形態論(1)-a」（もしくは他の音声学関連科目）の先修を前提とする。<br>2021年度「英語音韻論・形態論(2)-a」を受講済の場合は内容に重複がある。 |
| AB95B31 | 英語音韻論・形態論(2)-a |      | 1   | 1.0    | 2・3  |     |    |       |       | 英語の音韻論を扱う際に重要となる基本概念および理論的枠組みを広範に学習する。   | 履修制限を設けることがある。<br>西暦偶数年度開講。<br>オンライン（オンデマンド型）   |
| AB95B41 | 英語音韻論・形態論(2)-b |      | 1   | 1.0    | 2・3  |     |    |       |       | 英語の形態論を扱う際に重要となる基本概念および理論的枠組みを広範に学習する。   | 履修制限を設けることがある。<br>西暦偶数年度開講。<br>対面：オンライン（オンデマンド型）  |

| 科目番号    | 科目名            | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期  | 曜時間 | 教室    | 担当教員  | 授業概要   | 備考  |
|---------|----------------|------|-----|--------|-------|-----|-------|---|--|---|
| AB95C11 | 英語論文講読(1)-a    | 1    | 1.0 | 1・2    | 春AB   | 木3  | 1C210 | 島田 雅晴   | 言語学の入門レベルの英文テキストの読解を通して、英語で書かれた学術論文を正確に読む力を養いながら、言語学の基礎知識と科学的研究の方法論を学ぶ。          | 履修制限を設けることがある。関連する内容を扱うため、秋学期開講の「英語論文講読(1)-b」とセットで履修することが望ましい。<br>西暦奇数年度開講。<br>対面<br>対面を基本とするが、状況次第でオンデマンドになる場合もある。 |
| AB95C21 | 英語論文講読(1)-b    | 1    | 1.0 | 1・2    | 秋AB   | 木3  | 1C210 | 島田 雅晴   | 春学期に引き続き、言語学の入門レベルの英文テキストの読解を通して、英語で書かれた学術論文を正確に読む力を養いながら、言語学の基礎知識と科学的研究の方法論を学ぶ。 | 履修制限を設けることがある。<br>西暦奇数年度開講。<br>対面   |
| AB95C31 | 英語論文講読(2)-a    | 1    | 1.0 | 1・2    |       |     |       |   | 英語で書かれた文献の講読を通して、英語学・言語学の基礎知識を修得するとともに英語論文の読解力強化を図る。                             | 履修制限を設けることがある。<br>西暦偶数年度開講。<br>オンライン(オンデマンド型)   |
| AB95C41 | 英語論文講読(2)-b    | 1    | 1.0 | 1・2    |       |     |       |   | 英語で書かれた文献の講読を通して、英語学・言語学の基礎知識を修得するとともに、批判的に論文を読んでいく練習を行う。                        | 履修制限を設けることがある。<br>西暦偶数年度開講。<br>対面、オンライン(オンデマンド型)  |
| AB95C51 | 英語論文講読(3)-a    | 1    | 1.0 | 2・3    | 春AB   | 月4  | 1C210 | 金谷 優  | 認知言語学に関する英語で書かれた研究論文を精読し、言語現象についての知識を習得するとともに論文の読み方を学習することを旨とする。                 | 履修制限を設けることがある。<br>西暦奇数年度開講。<br>対面   |
| AB95C61 | 英語論文講読(3)-b    | 1    | 1.0 | 2・3    | 秋AB   | 月4  | 1C210 | 金谷 優  | 英語の意味論・語用論に関する英語で書かれた研究論文を講読し、言語現象についての発展的知識を習得するとともに論文の読み方を学ぶことを旨とする。           | 履修制限を設けることがある。<br>西暦奇数年度開講。<br>対面   |
| AB95C71 | 英語論文講読(4)-a    | 1    | 1.0 | 2・3    |       |     |       |   | 言語学の入門レベルの英文テキストの読解を通して、英語で書かれた学術論文を正確に読む力を養いながら、言語学の基礎知識と科学的研究の方法論を学ぶ。          | 履修制限を設けることがある。<br>西暦偶数年度開講。<br>オンライン(同時双方向型)<br>状況が改善すれば、対面形式に変更することもある。  |
| AB95C81 | 英語論文講読(4)-b    | 1    | 1.0 | 2・3    |       |     |       |   | 春学期に引き続き、言語学の入門レベルの英文テキストの読解を通して、英語で書かれた学術論文を正確に読む力を養いながら、言語学の基礎知識と科学的研究の方法論を学ぶ。 | 履修制限を設けることがある。<br>西暦偶数年度開講。<br>対面、オンライン(同時双方向型)<br>状況が改善すれば、対面形式に変更することもある。   |
| AB95E32 | 英語学演習(2)-a     | 2    | 1.0 | 2-4    | 春AB   | 木4  | 1B303 | 宮腰 幸一   | 英語で書かれた言語学(主に意味論)のテキストを正確に読み解く訓練をしながら、言語学の基礎知識と研究の方法論を学ぶ。                        | 履修制限を設けることがある。<br>2023年度より5年おき開講。<br>対面   |
| AB95E42 | 英語学演習(2)-b     | 2    | 1.0 | 2-4    | 秋AB   | 木4  | 1B303 | 宮腰 幸一   | 春学期に引き続き、英語で書かれた言語学(主に意味論)のテキストを正確に読み解く訓練をしながら、言語学の基礎知識と研究の方法論を学ぶ。               | 履修制限を設けることがある。<br>2023年度より5年おき開講。<br>対面   |
| AB95J12 | 英語学論文演習-a      | 2    | 1.0 | 3      | 春AB   | 火5  | 1B303 | 山村 崇斗   | 言語学の論文を英語で書くための訓練を行う(基礎編)。   | 履修制限を設けることがある。<br>対面  |
| AB95J22 | 英語学論文演習-b      | 2    | 1.0 | 3      | 秋AB   | 火5  | 1B303 | 山村 崇斗   | 言語学の論文を英語で書くための訓練を行う(応用編)。   | 履修制限を設けることがある。<br>対面  |
| AB95K12 | 英語学研究-a        | 2    | 2.0 | 4      | 春ABC  | 随時  |       | 金谷 優, 加賀 信広, 島田 雅晴, 和田 尚明, 宮腰 幸一, 山村 崇斗, 矢澤 翔 | 英語学の卒業論文を書くための指導を行う(基本編)。  | 実施日は別に掲示する。<br>対面   |
| AB95K22 | 英語学研究-b        | 2    | 2.0 | 4      | 秋ABC  | 随時  |       | 金谷 優, 加賀 信広, 島田 雅晴, 和田 尚明, 宮腰 幸一, 山村 崇斗, 矢澤 翔 | 英語学の卒業論文を書くための指導を行う(実践編)。  | 実施日は別に掲示する。<br>対面   |
| AB95K38 | 卒業論文(英語学)      | 8    | 6.0 | 4      | 秋ABC  | 随時  |       | 金谷 優, 加賀 信広, 島田 雅晴, 和田 尚明, 宮腰 幸一, 山村 崇斗, 矢澤 翔 | 英語学に関する卒業論文。   |   |
| AB95L11 | 英語文法論・統語論(1)-c | 1    | 1.0 | 1・2    | 春季休業中 | 集中  |       |   | 英文法のわく組に生成文法を中心とした言語学の新しい知見を盛り込むことにより、体系的で魅力的な文法研究の動向を探る。主に助動詞にかかわる問題を考察する。      | 履修制限を設けることがある。2018年度以前の入学者のみ受講可。<br>西暦奇数年度開講。   |

言語学(その他)

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|------|-----|------|-----|--------|------|-----|----|------|------|----|
|------|-----|------|-----|--------|------|-----|----|------|------|----|

| 科目番号    | 科目名          | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 教室    | 担当教員         | 授業概要  | 備考  |
|---------|--------------|------|-----|--------|------|-----|-------|--------------|---|---|
| AB99A11 | 比較・対照言語論I-a  | 1    | 1.0 | 2 - 4  | 春AB  | 金4  | 1C403 | 加賀 信広, 島田 雅晴 | 日本語と英語の対照を中心として、世界の言語の統語、意味、形態などに関する事例研究を見ることにより、比較・対照言語論の基礎を学び、併せて言語の普遍性と個別性について考察を行う。   | 履修制限を設けることがある。<br>西暦奇数年度開講。<br>対面(オンライン併用型)     |
| AB99A21 | 比較・対照言語論I-b  | 1    | 1.0 | 2 - 4  | 秋AB  | 火2  | 1C406 | 小野 雄一        | 本講義では、第二言語習得研究における比較対照言語学研究の視点について各種研究事例を基盤に解説する。特に、L1習得とL2習得の違い、習得しやすい(しにくい)文法や素性、習得に影響を与える言語学要因と認知要因、第二言語習得研究の研究手法に焦点を当てて10週にわたって講義を行う。 | 履修制限を設けることがある。<br>西暦奇数年度開講。<br>対面               |
| AB99A31 | 比較・対照言語論II-a | 1    | 1.0 | 2 - 4  |      |     |       |              | 言語の比較・対照研究の基礎(研究の射程・目標・方法・成果・意義など)を世界の様々な言語の具体例やいくつかの事例研究を通して体系的に学ぶ。  | 履修制限を設けることがある。<br>西暦偶数年度開講。<br>対面、オンライン(同時双方向型) |
| AB99A41 | 比較・対照言語論II-b | 1    | 1.0 | 2 - 4  |      |     |       |              | 日本語と英語の身近な例を出発点に、世界の様々な言語の事例研究の概観・検討を通して、比較・対照言語研究の射程・目標・方法・意義・成果などを具体的に学ぶ。   | 履修制限を設けることがある。<br>西暦偶数年度開講。<br>対面、オンライン(同時双方向型) |